

## 令和7年度 仕様書

工事名称 古谷地区公立保育所新築機械設備工事  
工事場所 川越市大字古谷上4009番地13ほか

### 【工事の概要】

古谷地区公立保育所新築工事に係る機械設備工事である。

構造：鉄骨造

規模：地上2階建て 延べ面積 756.85㎡

- ・機械設備工事 一式
- ・本工事は、「週休2日制適用工事（現場閉所型）」の対象工事である。









## 《週休2日制適用工事（現場閉所型）に係る特記仕様書》

本工事は「週休2日制適用工事（現場閉所型）」の対象工事である。

本工事は、月単位の週休2日を採用している。週休2日が守れなかった場合は減額変更となります。

実施は、川越市週休2日制適用工事要領（建築工事）（令和6年11月1日施行）によるものとする。

同要領は、川越市総務部技術管理課ホームページで確認のこと。

技術管理課ホームページで確認のこと。

川越市総務部技術管理課ホームページ

<https://www.city.kawagoe.saitama.jp/sangyo/nyusatsu/1011724/1011747.html>川越市総務部技術管理課ホームページ

川越市

# 古谷地区公立保育所新築機械設備工事

図面リスト		
No	図面名称	SCALE (A2)
M-000	図面リスト	NS
M-001	機械設備工事特記仕様書 (1)	NS
M-002	機械設備工事特記仕様書 (2)	NS
M-003	工事区分表	NS
M-004	案内図	図示
M-005	空調設備 凡例・機器表	NS
M-006	換気設備 機器表	NS
M-007	空調換気設備 系統図	NS
M-008	空調設備 1階平面図	1/100
M-009	空調設備 2階平面図	1/100
M-010	換気設備 1階平面図	1/100
M-011	換気設備 2階平面図	1/100
M-012	計装設備 1階平面図	1/100
M-013	計装設備 2階平面図	1/100
M-014	給排水衛生設備 器具表	NS
M-015	給排水衛生設備 凡例・機器表	NS
M-016	給排水衛生設備 系統図	NS
M-017	給排水衛生設備 配置図	1/200
M-018	給排水衛生設備 1階平面図	1/100
M-019	給排水衛生設備 2階平面図	1/100
M-020	浄化槽設備 参考図	図示
M-021	原水ポンプ槽 参考図	図示

# 機械設備工事特記仕様書

## I 工事概要

- 1 工事名称 古谷地区公立保育所新築機械設備工事
- 2 工事場所 埼玉県川越市大字古谷上4009番地13ほか
- 3 工期 契約 日 から 令和 8年 8月 31日  
現場施工期間 令和 7年 7月 15日 から 令和 8年 8月 31日  
現場施工期間は、施設管理者との調整により変更することができる。

建物名称	構造	階数	延面積 (㎡)	消防法施行令別表第一	備考
① 保育所	鉄骨造	2階建て	756.85	(6)項ハ(3)	
② 駐輪場		1階建て	6.41		
③ 駐輪場		1階建て	6.41		
④ 物置		1階建て	3.95		
⑤ 物置		1階建て	4.70		

## 5 工事種目 (●印を付いたものを適用する。)

建物別及び屋外工事種目	工事種別					
	①	②	③	④	⑤	屋外
●空気調和設備	一式					
●換気設備	一式					
○排煙設備						
●自動制御設備	一式					
●衛生器具設備	一式					一式
●給水設備	一式					一式
●排水設備	一式					
●給湯設備	一式					
○消火設備						
○厨房機器設備						
●ガス設備	一式					一式

- 6 指定部分 ※無 ・有  
対象部分： 工期：令和 年 月 日

- 7 主任技術者又は監理技術者の専任期間 (建設法により必要になった場合)
- 1 専任期間の始期  
請負契約締結の日から、(C現場施工に着手するまで (現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまで)の期間 ・令和 年 月 日までの期間) については、主任技術者又は監理技術者の専任を要しないものとする。
  - 2 専任期間の終期  
工事完成後、検査が終了 (発注者の都合により検査が遅延した場合は除く。)、事務手続き、後片付けのみが残っている場合は、主任技術者又は監理技術者の専任を要しないものとする。
  - 3 専任期間の中断  
自然災害の発生又は埋蔵文化財調査等により発注者からの通知により、工事を全面的に一時中止にしている場合は、主任技術者又は監理技術者の専任を要しないものとする。

- 8 工事範囲 図示のとおり  
  
古谷地区公立保育所新設工事に伴い工事種目に示す機械設備工事及び給水メーターの撤去新設、養護学校使用排水管への接続

- 10 電気設備工事及び建築工事を本工事に含む場合、電気設備工事及び建築工事は、それぞれの工事仕様を適用し、下記の工事仕様は適用しない。なお、それぞれの工事仕様について特記されていない事項は、電気設備工事は埼玉県電気設備工事特別共通仕様書により、建築工事は埼玉県建築工事特別共通仕様書による。

- 11 同時期発注の関連工事  
●建築工事 ○電気設備工事

## II 工事仕様

- 1 共通仕様  
(1) この工事は特記仕様書、図面によるほか、埼玉県機械設備工事特別共通仕様書 (以下「特別共通仕様書」という。)、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修公共建築工事標準仕様書 (機械設備工事編)、公共建築改修工事標準仕様書 (機械設備工事編)、公共建築設備工事標準図 (機械設備工事編) (以下「標準仕様書等」という。)及び監督員の指示に従い施工する。  
なお、県営住宅の場合は、公共住宅建設工事共通仕様書、機材の品質・性能基準を最優先とする。  
(2) 電気設備工事及び建築工事を本工事に含む場合は、それぞれの特別共通仕様書及び標準仕様書等を採用する。  
(3) 法令・基準・仕様書等は、原則として施工時において最新のものを適用する。
- 2 特記仕様  
(1) 章は●印の付いたもの、項目は番号で○印の付いたものを適用する。  
(2) 特記事項のうち選択する事項は、○印の付いたものがなければ、※印を適用し、・印のものは適用しない。○印と※印の付いた場合は、共に適用する。

## 章 項 目 特 記 事 項

- ① 機材等  
本工事に使用する設備機材等は、設計図面に規定するもの又は、これらと同等のものとする。なお、資材名、製造所名及び発注先を記載した報告書を監督員に提出すること。使用機材等については、7A7ト含有の有無を確認し、7A7トを含む機材は、使用しないこと。「国等による環境物品等の調達に関する法律」(グリーン購入法)に規定される特定調達品目に該当する機材は、その判断基準、配慮事項を満たすこと。  
・置く ※置かない
- ② 電気保安技術者  
③ 施工条件
- ④ 技能士の適用  
施工時間  
本工事は、「**「**週休2日制適用工事 (現場所型)の対象工事である。実施は、川越市週休2日制適用工事要領 (令和8年11月1日施行)によるものとする。  
施工要領は、川越市総務部技術管理課ホームページによる。
- 配管施工 (配管工事) ・建築板金施工 (風道制作及び取付け)  
○熱絶縁施工 (保温工事) ・冷凍空調和機器施工 (冷凍空調機器の据付)
- ⑤ 機材の検査及び試験、施工の検査及び試験  
検査及び試験を行うべき機材等は、標準仕様書及び特別仕様書によるほか下記による。※飲用に供する設備機器の据付け及び取付け完了後、水質試験を行う。水質試験は、水道法による「水質基準に関する省令」に基づき化学的、物理的及び生物化学的試験とし、公立の保健所、試験所又は認定の試験所 (事前に監督員の承諾を得る) に依頼して行うものとし、その結果は、監督員に提出するものとする。ただし、検査項目は①一般細菌、②大腸菌、③亜硝酸態窒素、④硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素、⑤塩化物イオン、⑥有機物、⑦pH値、⑧味、⑨臭気、⑩色度、⑪濁度および残留塩素の12項目とする。  
※雨水利用システム及び排水再利用システムを設置したときは、工事完成後定常の使用状態に入った後速やかに (概ね3ヶ月以内) 流入水・処理水の水質試験を行う。試験は上記の飲用に供する場合の方法に従うものとする。ただし、検査項目は残留塩素、pH値、臭気、外観、大腸菌、濁度、BOD、CODとする。
- ⑥ 監督員事務所  
本工事で ・設ける (規模 ) ※設けない
- ⑦ 官公署その他への届出手続等  
工事の着手、施工、完成に当り、関係官公署などへの必要な届出手続等は受注者が代行し遅滞なく行う。
- ⑧ 工事用電力・水等  
本工事に必要な工事用電力及び水などの費用は、すべて受注者の負担とする。
- ⑨ 工事用仮設物  
すべて受注者の負担とし、構内につくることが ※できる ・できない
- ⑩ 足場・さんばし類  
※別契約の関連工事の受注者が定着したものは無償で使用できる。 ・本工事とする。
- ⑪ 建設発生土の処理  
埋戻し後の建設残土は、※構外搬出適切処理する。(下記想定とするが、別施設を選定する場合には、事前に監督員と協議すること。)  
搬出場所： ( 株 ) ホートー 川越リサイクルプラント )  
土質及び処分量： ( 第3種建設発生土 38.4m<sup>3</sup>想定 )  
搬出時期： ( 令和7年7月〜令和8年8月予定 )
- ⑫ 埋戻し土・盛土  
※根切土中の良質土 (但しコンクリート管以外の管の周囲は山砂の類) ・山砂の類
- ⑬ 再生砂、再生砕石、再生アスコン使用  
契約図書中の山砂の類、砂利、砕石及びアスコンに代替し、表層以外において監督員の了解を得た上で、 ・使用できない。 ※使用できない。  
再生砂の使用に先立ち、1購入あたり1検体の六価クロム溶出試験を行い土壌の汚染に係る環境基準に適合することを確認すること。
- ⑭ 発生土の処理等  
※引渡しを要するもの以外は構外に搬出し、適切処理する。(構外搬出処理費は ※本工事 ・別途)  
(1) 引渡しを要するもの ( )  
(2) 買取処分をするもの ( )  
(3) 再生資源化を図るもの ( ・硬質塩化ビニル管 ・ )  
(4) 特別管理産業廃棄物 ( )  
※処理に先立ち計画書を提出し、処理後は調書を提出すること。
- ⑮ 容量等の表示  
(1) 機器等の能力、容量等は表示された数値以上とする。  
(2) 電動機出力、燃料消費量及び圧力損失は、原則として表示された数値以下とする。
- ⑯ 配 管  
(1) 地中埋設配管 (排水管を除く)  
1) 地中埋設機 (コンクリート製) ※要 (図示の箇所) ・不要  
2) 地中埋設機 (キャッツアイ) ※要 (舗装部の分岐、曲部) ・不要  
3) 埋設表示テープ (2倍折込み) ※要 ・不要
- ⑰ 耐震施工  
設備機器の固定等は、「建築設備耐震設計・施工指針 2014年版」(独立行政法人建築研究所監修)を参考とする。  
ただし、設計用地震力 (水平及び鉛直) は次の設計用水平地震力 K<sub>v</sub> 及び設計用鉛直地震力 K<sub>v</sub> (K<sub>v</sub>/2) を用いて計算する。  
設計用水平地震力と設計用鉛直地震力は同時に作用するものとする。
- | 設置場所          | 耐震安全性の分類       |                |                |                |
|---------------|----------------|----------------|----------------|----------------|
|               | ●特定の施設         | ○一般の施設         |                |                |
|               | 重要機器           | 一般機器           | 重要機器           | 一般機器           |
| 上層階<br>屋上及び塔屋 | 2.0<br>(2.0)   | 1.5<br>(2.0)   | 1.5<br>(2.0)   | 1.0<br>(1.5)   |
|               | <2.0><br>1.5   | <1.5><br>1.0   | <1.5><br>1.0   | <1.0><br>0.6   |
| 中間階           | (1.5)<br><1.5> | (1.5)<br><1.0> | (1.5)<br><1.0> | (1.0)<br><0.6> |
|               | 1.0<br>(1.0)   | 0.6<br>(1.0)   | 0.6<br>(1.0)   | 0.4<br>(0.6)   |
| 1階及び地下階       | <1.5><br><1.0> | <1.0><br><1.0> | <1.0><br><1.0> | <0.6><br><0.6> |
- (注) ( )内の数値は防振支持の機器の場合に適用する。  
< >内の数値は水櫃類に適用する。  
※上層階とは2〜6階建の場合は最上階、7〜9階建の場合は上層2階、10〜12階建の場合は上層3階、13階建以上の場合は上層4階)  
中間階とは地下階、1階を除く各階で上層階に該当しないものを (平屋建の場合は無し)  
重要機器は次のものを示す。
- | 給水装置     | 排水装置      | 換気機器    | 空調機器 | 熱源機器 |
|----------|-----------|---------|------|------|
| 防火設備     | 監視制御設備    | 危険物貯蔵装置 |      |      |
| 火を使用する設備 | 避難経路に設置する |         |      |      |
- ⑰-1 あと施工アンカー  
機器・配管等の据付けにおけるあと施工アンカーの使用については、監督員の承諾を受けるとする。  
重量100kgを超える機器の耐震支持については、耐震計算書を添付し、アンカーボルトを選定すること。  
施工は、(一社)日本建築あと施工アンカー協会の資格を有するもの、又は十分な技能及び経験を有した者が行うこと。  
金属拡張系アンカーの場合は、所定の穿孔深さ、拡張の完了がわかる記録を添付すること。  
接着系アンカーの場合は、所定の穿孔深さ、清掃状況、マーキング、カプセル挿入、埋込みの完了が分かる記録を添付すること。  
(原則として、接着系アンカーは吊り支持に使用しないものとする。)  
あと施工アンカーの試験は、アンカーの種類毎に1か所引張試験を実施すること。

## 18 防露保温工事

区分	施工箇所	保温種別	
		a	b
空気調和設備工事の保温の種別	屋内露出 (一般居室、廊下)	a1・(ハ)・Ⅶ	b・(ハ)・Ⅶ
	機械室、書庫、倉庫	a・(ハ)・Ⅶ	c・(ロ)・Ⅶ
	天井内、P S内及び空隙壁中 浴室、厨房等の多湿箇所 (厨房の天井内は含まない。)	e3・(ハ)・Ⅶ	—
蒸気管	屋内露出 (一般居室、廊下)	A1・(イ)・Ⅱ	B・(イ)・Ⅱ
	機械室、書庫、倉庫	A・(イ)・Ⅱ	C・(ロ)・Ⅱ
	天井内、P S内及び空隙壁中 床下、暗渠内 (ビツ内、共同溝を含む。) 屋外露出 (バルコニー、開放廊下を含む。) 及び浴室、厨房等の多湿箇所 (厨房の天井内は含まない。)	D・(ハ)・Ⅱ	E2・(イ)・Ⅱ
冷水・冷温水管 (膨張管、空気抜管、膨張タンクからボイラー等への補給水管を含む。)	屋内露出 (一般居室、廊下)	A1・(ハ)・Ⅲ	B・(ハ)・Ⅲ
	機械室、書庫、倉庫	C1・(イ)・Ⅲ	D・(ハ)・Ⅲ
	天井内、P S内及び空隙壁中 床下、暗渠内 (ビツ内、共同溝を含む。) 屋外露出 (バルコニー、開放廊下を含む。) 及び浴室、厨房等の多湿箇所 (厨房の天井内は含まない。)	E2・(ハ)・Ⅲ	—
温水管 (膨張管を含む。)	屋内露出 (一般居室、廊下)	A1・(イ)・Ⅰ	B・(イ)・Ⅰ
	機械室、書庫、倉庫	C2・(ロ)・Ⅰ	D・(ロ)・Ⅰ
	天井内、P S内及び空隙壁中 床下、暗渠内 (ビツ内、共同溝を含む。) 屋外露出 (バルコニー、開放廊下を含む。) 及び浴室、厨房等の多湿箇所 (厨房の天井内は含まない。)	E2・(イ)・Ⅰ	—

- (注) 1. 冷媒管は、断熱材被覆銅管を使用し、外装は下記による。  
屋内露出部 ※保温化粧カバー (※樹脂製 ・亜鉛メッキ鋼板製 ・SUS製)  
屋外露出部 ※カラーガルバリウム製ラッキング ・SUSラッキング  
・保温化粧カバー (※樹脂製 ・亜鉛メッキ鋼板製 ・SUS製)
2. 施工種別Bの材料及び施工順序4、5に替え、アルミガラス化粧原紙を使用する。  
3. 機器類の保温材の種類は、(※グラスウール保温材 ・ロックウール保温材)とする。

区分	施工箇所	保温種別	
		J	K
ダクトの保温の種別	屋内露出 (一般居室、廊下)	J1・(イ)・X I	I・(イ)・X I
	屋内露出 (機械室、書庫、倉庫)	I・(イ)・X I	I・(ロ)・X I
	屋内隠ぺい、D S内 屋外露出 (バルコニー、開放廊下を含む。) 及び浴室、厨房等の多湿箇所 (厨房の天井内は含まない。)	K3・(イ)・X I	—
円形ダクト	屋内露出 (一般居室、廊下)	O1・(イ)・X I	N・(イ)・X I
	屋内露出 (機械室、書庫、倉庫)	N・(イ)・X I	N・(ロ)・X I
	屋内隠ぺい、D S内 屋外露出 (バルコニー、開放廊下を含む。) 及び浴室、厨房等の多湿箇所 (厨房の天井内は含まない。)	P3・(イ)・X I	—
消音内貼り	サブライチャンパー	M・(ロ)・IX	L・(ロ)・Ⅶ
	消音チャンパー・消音エルボ	—	—

区分	施工箇所	保温種別	
		a	b
給水管	屋内露出 (一般居室、廊下)	a1・(ハ)・Ⅶ	b・(ハ)・Ⅶ
	機械室、書庫、倉庫	a・(ハ)・Ⅶ	c・(ロ)・Ⅶ
	天井内、P S内及び空隙壁中 県営住宅P S内 床下、暗渠内 (ビツ内、共同溝を含む。) 屋外露出 (バルコニー、開放廊下を含む。) 及び浴室、厨房等の多湿箇所 (厨房の天井内は含まない。)	e2・(ハ)・Ⅶ	—
排水及び通気管	屋内露出 (一般居室、廊下)	—	—
	機械室、書庫、倉庫	—	—
	天井内、P S内及び空隙壁中 屋外露出 (バルコニー、開放廊下を含む。) 及び浴室、厨房等の多湿箇所 (厨房の天井内は含まない。)	c・(ロ)・Ⅶ	e2・(ハ)・Ⅶ
給湯管 (膨張管、空気抜管、膨張タンクからボイラー等への補給水管を含む。)	屋内露出 (一般居室、廊下)	a1・(イ)・Ⅰ	b・(イ)・Ⅰ
	機械室、書庫、倉庫	c・(ロ)・Ⅰ	d・(ロ)・Ⅰ
	天井内、P S内及び空隙壁中 屋外露出 (バルコニー、開放廊下を含む。) 及び浴室、厨房内の多湿箇所 (厨房の天井内は含まない。)	e2・(イ)・Ⅰ	—

- (注) 1. 消火、排水及び通気管のうち見えかき部は塗装を施す。  
2. 排水管の管理が耐火2層管、耐火V Pの場合は、保温を要しない。  
3. 施工種別bの材料及び施工順序3、4に替え、アルミガラス化粧原紙を使用する。  
4. 機器類の保温材の種類は、(※グラスウール ・ロックウール)とする。  
5. 消火管屋外露出部保温仕様は、e3・(ハ)・Ⅶとする。  
6. 便所内露出SUS管及び流し内露出SUS管は保温を要しない。  
7. 空調設備を要する便所 (特別支援学校等)以外の便所で高密度ポリエチレン管を採用する場合は、施工箇所によらず保温を要しない。  
※ロックウール・グラスウールのホルムアルデヒド放散量による区分は、原則としてF☆☆☆☆とする。  
※屋外露出給水管 (呼び径20以下のみ) は、保温厚40mmの防露保温を行うこと。  
・図示の屋外露出部 (給水管、消火管、給湯管、膨張管、弁類を含む。) は下記仕様により防露保温を行う。  
※保温仕様は保温厚さを40mmとする。  
・保温材をグラスウールとし、凍結防止ヒーターを設置。

- ⑱ 防 凍 保 温  
下記の亜鉛メッキを施したダクト及び配管は、塗装を行わない。  
※機械室、書庫、倉庫 ・  
下記の金属電線管は塗装を行う。  
※屋外露出 ※多湿箇所 屋内露出 (※見えかき部 )
- ⑳ 塗 装  
特記なき電線・ケーブルは、原則としてエコマテリアル電線・ケーブルとし、露出部分に使用する場合は耐紫外線性能を有するものとする。  
ただし、自動制御設備に関わる配線は標準仕様書の自動制御設備の項による。

- ㉒ はつり及びあと 施工アンカー打設  
既存コンクリート床、壁等の配管貫通部の穴開け及びあと施工アンカー打設前に、図面に明示する箇所についてX線撮影調査を実施すること。  
電動ドリル等の刃が鉄筋、金属配管等に接触した場合には、自動で電動工具の電源を遮断する装置を使用する。
- ㉓ 管の埋設深さ  
(1) 公道上は、道路管理者の指定する深さとする。  
(2) 構内車両通路では、路盤材下面から管の上端まで600mmとする。  
(3) その他の場所では、地面表 (舗装する部分では路盤材下面) から管の上端まで300mmとする。
- ㉔ 既設管分岐・接続  
既設管に接続・分岐する場合は、原則として新設時の接合方法として標準仕様書に規定された工法による。  
やむを得ずそれ以外の工法を採用する場合は監督員の承諾を受ける。
- ㉕ 絶縁継手の設置・種別  
※コンクリートの建築物内出入りする箇所の付近の露出部配管  
※銅管と銅管及びこれに類する部分 ※銅管とステンレス管及びこれに類する部分 ※50A以下は絶縁ユニオンとし、それ以上は絶縁フランジ ・全て絶縁フランジ
- ㉖ 天井仕上げ区分  
( ) 書きの室名は直天井を示し、その他は二重天井を示す。
- ㉗ 他工事との取合区分  
スリーブ、箱入れその他工事との取合いは、工事区分表によるものとし、施工に支障を来さない時期までに、必要な位置、大きさなどを明示し、監督員と打合わせする。
- ㉘ 施工区等の取扱い  
施工区等の著作権に係る当該建物に限る使用権は、発注者に帰属するものとする。
- ㉙ 保 険  
受注者は工事目的物及び工事材料について工事完成期日後14日まで、これを火災が保障対象になっている類する部分 (※鋼管とステンレス管及びこれに類する部分) 受注者は法定外の労災保険に付し、証書の写しを監督員に提出する。  
配管等の識別は、その方法等について監督員と協議のうえ行うこと。
- ㉚ 配管識別  
※使用を要する 塗落制止用器具の安全な使用に関するガイドライン (フルハーネス型) ・使用を要しない
- ㉛ 誘導電動機  
三相誘導電動機はJIS C 4213 (IE3) トリッパンナーモーターとする。
- ㉜ 完成図書等  
完成図書の電子納品運用ガイドライン ※適用する ・適用しない  
(1) 完成図等の種類及び記入内容  
完成 (竣工) 図 (※監督員が指定した設計図面に完成時の状態を表現したもの)  
提出部数 ※ (A2版) 製本 1部、(A3版) 製本 1部  
完成図の表紙及び背表紙には、工事名、受・発注者名、完成年月を記載すること。  
また、完成図の中に主要機器一覧表 (名称、製造者名、形式、容量又は出力、数量等) を記載すること。  
図面情報電子化媒体 ※CD-R又はDVD-Rを1部  
CADデータの形式 ・SVF (sfc) ※DXF ※DWG ※JWW  
施設CADデータの更新 ※行う ・行わない  
(図面情報電子化媒体作成要領による。CADデータのバージョンは監督員と協議すること。)  
(2) 保全に関する資料 (通常取扱いに注意を要するもの) の使用方法を解説する  
提出部数 ※2部  
(3) 施工図  
提出部数 二つ折り (A2版) 製本を1部、(A3版) 製本を1部  
(4) 保証書  
提出部数 ※1部  
(5) 施設使用マニュアル  
提出部数 ※2部  
注 工事目的物の引渡しに際しては、建物を構成する部分で通常取扱いに注意を要するものについては、その使用方法について解説したマニュアルを作成し、施設を管理することとなる者へ引き渡す。

- ㉝ 中間検査 ○行う  
中間検査実施回数 ( 請負契約金額 1億円以上 原則2回 )  
中間検査成績評定 ※対象外 ・対象 ( )

- ㉞ 工事書類 (写真)  
本工事は、「川越市工事書類 (写真) 電子納品運用取扱基準」の対象工事である。実施の可否について、工事着手前に監督員と協議すること。  
取扱基準は、川越市総務部技術管理課ホームページを確認のこと。
- ㉟ そ の 他  
工事に先立ち、監督員と打合せの上、住民及び関係自治会等に対して工事説明を実施すること又、工事に先立ち、「工事のお知らせ」等を配布し、周知する。  
※建設機械は、原則として排出ガス対策型、低騒音型、低振動型を使用する。  
※本工事は川越市ワンデーレスポンス対象工事である。  
※再生資源利用【促進】計画書 (実施書)、工事登録証明書 (COBRISで入力したこと) の証明を、施工計画作成時 (施工完了後) に遅延なく提出すること。  
※一般財団法人日本建築情報総合センター工事実績情報システム「CORINS」により、受注登録、竣工登録等を行い、登録内容確認書を提出すること。  
※着手に先立ち、工事打合せ図面 (A3二つ折り製本) を6部提出すること。  
※昇降機設備の計画通知は、請負者が各製造所の協力のもと申請図書を作成を行い、当該各工事着手前に確認済証の交付を受け、工事完了後は速やかに完了検査を受け検査済証を取得すること。  
※工事工程、工事車両侵入場所、構内通路利用、工事資材置場等について、関連工事施工者と調整を行い、お互いの工事を円滑かつ安全に進められるようにすること、関連工事施工者はその調整に協力すること。  
※関連工事施工者と協力、調整し、各工事段階の総合仮設図、総合工事進捗図、工事計画書等を作成し、工事着手前に監督職員の承諾を受けること。  
関連工事施工者は必要な情報や図面の提供を行いその調整に協力すること。  
※工事の施行に先立ち、関連工事施工者と協力し、監督職員が指示する図面に関連する全工事の情報をプロットした総合図 (床壁設備プロット図、天井設備プロット図、立面設備プロット図等) を作成し、工事着手前に監督職員の承諾を受けること。関連工事施工者は必要な情報や図面の提供を行いその調整に協力すること。  
※地方自治法第199条に基づき、監査の対象となった場合、監査に係る事前質問への回答、資料の提出、事前監査及び本監査への出席及び質疑への回答、並びに、現場監査への対応に協力すること。  
※受注時・完了時において建築副産物情報交換システムに情報を入力し、以下の書類を監督員に提出すること。  
受注時：再生資源利用 (促進) 計画書、同促進計画書、工事登録証明書  
完了時：再生資源利用 (促進) 実施書、同促進実施書、工事登録証明書  
また、「再生資源利用 (促進) 計画」を公衆の見えやすい場所に掲げること。

- ※関連工事 (予定)  
仮称古谷地区公立保育所新築工事  
仮称古谷地区公立保育所新築電気設備工事  
仮称古谷地区公立保育所新築外構工事  
仮称古谷地区公立保育所新築雑草工事

訂正	月	日	事 項

株式会社 ユニバァサル設計  
UNIVERSAL DESIGN OFFICE INC.

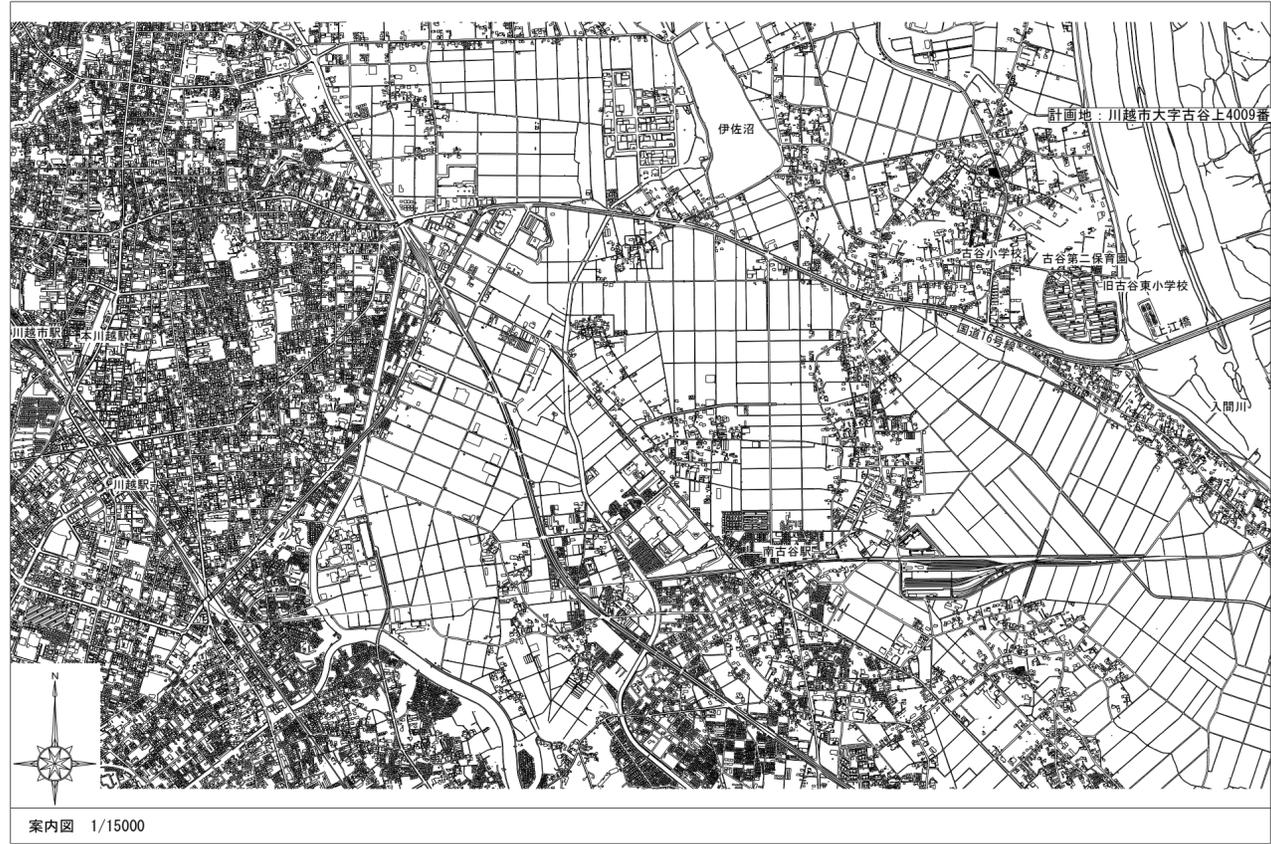
事務所登録	東日本第一級建築士事務所 一級建築士事務所 東京都知事登録 第22736号
設計者	一級建築士 登録第362390号 星野 康二

工事名称	古谷地区公立保育所新築機械設備工事
作成	2025年1月29日
承認	

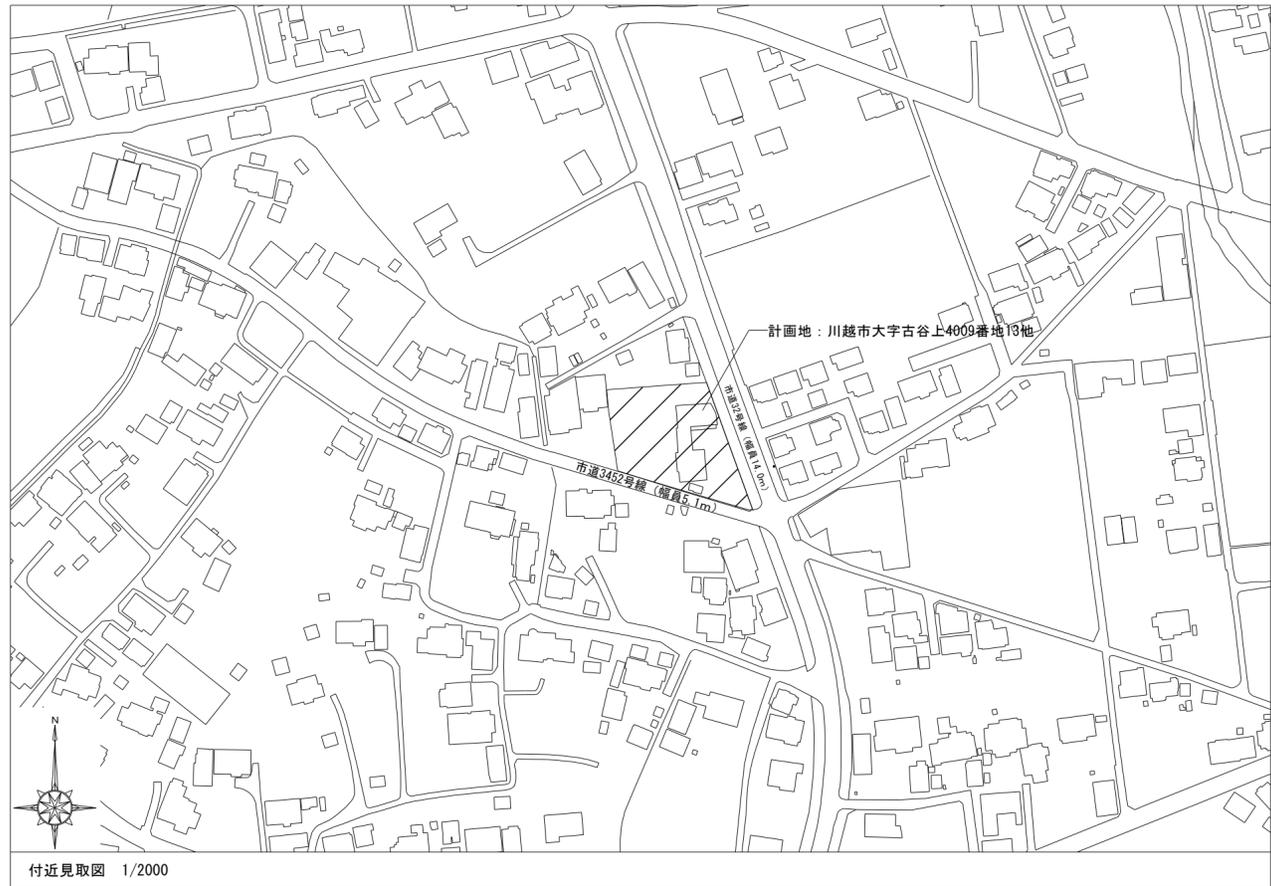
図面名称	機械設備工事特記仕様書 (1)
縮尺	NS
図面No.	M-001



項目		A	E	M	G	備考	項目		A	E	M	G	備考	項目		A	E	M	G	備考	項目		A	E	M	G	備考								
		別途 工事	別途 工事	別途 工事	別途 工事				別途 工事	別途 工事	別途 工事	別途 工事				別途 工事	別途 工事	別途 工事	別途 工事				別途 工事	別途 工事	別途 工事	別途 工事									
躯体関係							仕上げ関係							屋外排水設備・外構							電気配線配管														
1. RC造(梁・壁・床) の貫通孔・開口部	貫通スリーブ材及び取付け	○	○	○			1. 軽鉄天井・壁下地	補強を要するボードの切り込み及び下地の補強	○					1. 雨水	屋外雨水排水設備(U字溝)					○								機器付属の制御盤以降の配管配線(接地線共)		○			2次割		
	補強を要しない型枠材及び取付け	○						補強を要しないボードの切り込み		○	○					樹及び塀蓋						○	○						機器付属の制御盤への電源供給配管配線		○			1次割	
	補強を要しない型枠材及び取付け	○	○	○				開口部の墨出し		○	○					雨水再利用設備													自動制御と動力盤との電源供給の渡り配管配線						
	貫通孔・開口部の墨出し	○	○	○			2. 既製開仕切り	切り込み及び補強		○				2. 雑排水・汚水	屋外雑排水及び屋外汚水排水設備					○								機器と付属操作スイッチの渡り配管配線		○	○		図面参照のこと		
	貫通孔・開口部の補強	○				位置ボックス			○	○					樹及び塀蓋							○						煙感知器から連動制御盤を経て防煙ダンパに 至る配管配線							
	スリーブ・型枠の穴埋め	○	○	○				設備機器・器具・配管・配線・ダクト用		○	○				化粧マンホール上蓋の表面仕上げ								○					小便器用節水装置の制御盤以降の配管配線		○					
2. S・SRC造・ 梁貫通口	S・SRC造貫通鋼管スリーブ・補強	○	○	○			3. 吊ボルト及び インサート							3. 植栽													注油口内アース端子よりのアース用配管配線					自家発電はE			
	使用されたスリーブの穴埋め	○	○	○				4. 外壁廻り	外壁ガラリ		○					植栽及び寄土																			
	予備スリーブの穴埋め	○	○	○				ウエザーカバー・バンドキャップ				○																							
3. 設備機器の基礎	建築設計図に記入のあるもの	○					5. 湯沸室廻り	流し台・吊戸棚・水切り棚・コンロ台		○				4. ユニット形浄化槽の 躯体	ビット形の躯体及び砂充てん					○								遠方操作制御用配管配線							
	室内の基礎(建築設計図に記入のないもの)		○	○		フード(標準詳細図のもの)					○				上記以外のユニット形浄化槽本体・配管及び据付等													太陽光モジュール屋根取付金物		○					
	室外・屋上の基礎	○				流し台の排水トラップ						○				ビット形以外																			
	屋上の基礎で押さえコンにアンカーしない軽微な もの(配管架台類)		○	○			6. 浴室廻り	ユニットバス・シャワーユニット							5. その他	駐車場ガソリントラップ																			
	機器取付け用アンカー・架台		○	○		既製浴槽(蓋を含む)						○				グリストラップ																			
	屋内受水タンク用の基礎	○				浴室及び便所の床排水金物						○																							
	空調屋外機用フタ工事	○				7. 便所廻り		洗面カウンター					○																						
屋外機の据付架台	○				鏡							○																							
昇降機関連	昇降路・機械室の躯体	○					身障用手すり					○																							
	機械室の床開口	○				紙巻器					○																								
	機械室の床配管ビット・蓋	○				8. 事務室廻り	ファンコイルカバー																												
	機械室の上げ床コンクリート打設・仕上	○					家具組み込みの洗面器																												
	巻上機周囲のチェッカープレート敷	○					9. フリーアクセスフロア	コンセント																											
	昇降路内ビット防水・集水網・点検用トラップ	○				床パネルの切り込み加工																													
	各階出入口穴あけ・同補強	○				10. その他		2重ビット及びびトレンチのマンホール蓋																											
	出入口扉・三方枠	○					機器搬入用フック・ビーム																												
	三方枠取付け・枠廻り埋戻し・同補強	○					チェンブロック																												
	昇降機がRC造の時、軌条・中間ビーム・ブラケ ット他昇降路内の鉄製部材一式	○					化粧マンホール上蓋の表面仕上げ																												
	機械室天井フック取付け	○					点検口(天井・床下)																												
	ホール押釦・インジケータ・銅素などの壁開口	○					自動閉鎖装置を取付ける防火戸の切り込み補強 及びドアチェック、フロアヒンジ																												
	機械室換気設備						消火器BOX(壁埋込式)設置工事																												
	昇降機がS造の時中層ビームブラケット受ピース					自動扉・電動シャッターへの電源供給																													
	E/V機械室からインターホンまでの配線工事					自動扉・電動シャッターから付属のスイッチ・ センサーへの配管工事																													
	E/V機械室からインターホンまでの配管工事																																		
5. その他	トラフ・ビット類(蓋を含む)	○																																	
	湧水・汚水ビット・RC造各種水槽	○																																	
	同上用防水・マンホール・トラップ一式	○																																	
	避雷設備・同接地工事				○																														
	ALC板の壁開口・補強	○																																	
	厨房排水溝	○																																	
	厨房グリース阻集器				○																														
オイルサービスタンクの防油堤																																			



案内図 1/15000



付近見取図 1/2000

訂	月	日	事項	 株式会社 <b>ユニバーサル設計</b> <b>UNIVERSAL DESIGN OFFICE INC.</b>	事務所登録	東京都第一級建築士事務所 第一級建築士事務所 東京都知事登録 第22736号	設計者	第一級建築士 登録第362390号 星野 康二	法適合確認結果等	工事名称	古谷地区公立保育所新築機械設備工事	図面名称	案内図	縮尺	図示	図面No.	M-004
正					作成	2025年1月7日	承認	部長 _____ 課長 _____ 担当 _____ 製図 _____	設計No.								

凡例

記号	名称	施工区分	材質等	備考
— R —	冷 媒 管	屋 内 一 般	冷媒用被覆銅管 (合成樹脂カパー)	液管 : 保温厚10mm
		屋 外 露 出	冷媒用被覆銅管 (カラーガルバリウム鋼板)	ガス管 : 保温厚20mm
— D —	ド レ ン 管	屋 内 一 般	結露防止層付硬質塩化ビニル管	
		床下ビット内	硬質塩化ビニル管 (VP)	
————	リモコン用配管配線	屋 内 一 般	EM-OEE 1.25口 -2C 保護管PF(22)	室内外機器連絡線は、冷媒管共巻とする
—□—	空調用トラップ・	屋 内 一 般	中間取付用 (塩化ビニル製)	
[R]	リモコンスイッチ		空調用リモコンスイッチ (2個用スイッチボックス共)	
[C]	リモコンスイッチ		全熱交換器用リモコン (2個用スイッチボックス共)	
[H]	リモコンスイッチ		給湯用リモコン (2個用スイッチボックス共)	
[M]	集中管理コントローラー		空調兼全熱交換機用集中コントローラー	

記号	名称	施工区分	材質等	備考
=====	給気ダクト	屋 内 一 般	亜鉛鉄板(スパイラルダクト)、フレキシブルダクト	
=====	排気ダクト	屋 内 一 般	亜鉛鉄板(スパイラルダクト)、フレキシブルダクト	
∅ VD	風量調節ダンパー	屋 内 一 般	鋼板製	
● FD	防火ダンパー	屋 内 一 般	鋼板製	
□	吹出口	屋 内 一 般	鋼板製	
□	吸込口	屋 内 一 般	鋼板製	
▽ VC	深型バンドキャップ		ステンレス製	
-----	梁 貫 通	全 般		
◎	区 画 貫 通 処 理	全 般	建築基準法施行令第129条の2の4 1項七号 による措置又は、大臣認定工法による防火区画貫通処理	

保温区分については、特記仕様を参考とする。

空調設備 機器表

機器番	名称	系 統	機 器 仕 様				電 源 仕 様			非 常 電 源	集 中 管 理			台 数	設 置 場 所	備 考
			型 式	冷 房 能 力 kW	暖 房 能 力 kW	冷 媒 配 管 (冷媒 R32)	付 属 品 (標準付属品一式共)	相 電 圧 φ V	消費電力 (冷房/暖房) kW(参考)		操 作	表 示	警 報			
EHP-1	空冷式ヒートポンプエアコン	1階更衣室系統	室外機 マルチ型	7.1	8.0	ガス: 15.9φ 液: 9.5φ (R32)	防振架台	3	200	1.90/2.00		○	○	1	1階設備置き場 基礎: 建築工事	
EHP-1-1	空冷式ヒートポンプエアコン	1階更衣室系統	室内機 壁掛形	2.8	3.2	ガス: 12.7φ 液: 6.4φ	ドレンアップホーン、ロングライフィilter、ワイヤードリモン、遮断弁ユニット	1	200	0.021/0.021		○	○	1	1階女性用更衣室	
EHP-1-2	空冷式ヒートポンプエアコン	1階更衣室系統	室内機 壁掛形	1.6	1.8	ガス: 12.7φ 液: 6.4φ	ドレンアップホーン、ロングライフィilter、ワイヤードリモン、遮断弁ユニット	1	200	0.012/0.012		○	○	1	1階男性用更衣室	
EHP-1-3	空冷式ヒートポンプエアコン	1階更衣室系統	室内機 壁掛形	2.2	2.5	ガス: 12.7φ 液: 6.4φ	ドレンアップホーン、ロングライフィilter、ワイヤードリモン、遮断弁ユニット	1	200	0.015/0.015		○	○	1	1階調理員用更衣室	
PAC-1	空冷式ヒートポンプエアコン (ツイン)	1階廊下系統	室外機 パッケージ型	7.1	8.0	ガス: 15.9φ 液: 9.5φ	防振架台	1	200	1.8/1.99	○	○	1	1階室外機置場 基礎: 建築工事		
			室内機 天井カセット2方向形	3.6	4.0	ガス: 12.7φ 液: 6.4φ (R32)	ドレンアップホーン、ロングライフィilter、防振吊金具、ワイヤードリモン							2		1階廊下
PAC-2	空冷式ヒートポンプエアコン	1階2歳児用保育室系統	室外機 パッケージ型	5.6	6.3	ガス: 12.7φ 液: 6.4φ (R32)	防振架台	1	200	1.59/1.65	○	○	1	1階室外機置場 基礎: 建築工事		
			室内機 天井カセット2方向形			ドレンアップホーン、ロングライフィilter、防振吊金具、ワイヤードリモン	1							1階2歳児用保育室		
PAC-3	空冷式ヒートポンプエアコン	1階0歳児用保育室系統	室外機 パッケージ型	3.6	4.0	ガス: 12.7φ 液: 6.4φ (R32)	防振架台	1	200	0.677/0.757	○	○	1	1階室外機置場 基礎: 建築工事		
			室内機 天井カセット4方向形			ドレンアップホーン、ロングライフィilter、防振吊金具、ワイヤードリモン	1							1階0歳児用保育室		
PAC-4	空冷式ヒートポンプエアコン	1階1歳児用保育室系統	室外機 パッケージ型	5.6	6.3	ガス: 12.7φ 液: 6.4φ (R32)	防振架台	1	200	1.27/1.34	○	○	1	1階室外機置場 基礎: 建築工事		
			室内機 天井カセット4方向形			ドレンアップホーン、ロングライフィilter、防振吊金具、ワイヤードリモン	1							1階1歳児用保育室		
PAC-5	空冷式ヒートポンプエアコン (ツイン)	1階調理室系統	室外機 パッケージ型	25.0	28.0	ガス: 25.4φ 液: 12.7φ	防振架台	3	200	10.5/9.49	○	○	1	1階室外機置場 基礎: 建築工事		
			室内機 厨房用	12.5	14.0	ガス: 15.9φ 液: 9.5φ (R32)	ドレンアップホーン、オイルフィルター、防振吊金具、ワイヤードリモン、スボットダクト							2		1階調理室
PAC-6	空冷式ヒートポンプエアコン (ツイン)	1階職員室系統	室外機 パッケージ型	7.1	8.0	ガス: 15.9φ 液: 9.5φ (R32)	防振架台	1	200	1.55/1.61	○	○	1	1階室外機置場 基礎: 建築工事		
			室内機 天井カセット4方向形	3.6	4.0	ガス: 12.7φ 液: 6.4φ (R32)	ドレンアップホーン、ロングライフィilter、防振吊金具、ワイヤードリモン							2		1階職員室
PAC-7	空冷式ヒートポンプエアコン	1階相談室系統	室外機 パッケージ型	3.6	4.0	ガス: 12.7φ 液: 6.4φ (R32)	防振架台	1	200	0.85/0.91	○	○	1	1階室外機置場 基礎: 建築工事		
			室内機 壁掛形			ドレンアップホーン、ロングライフィilter、ワイヤードリモン	1							1階相談室		
PAC-8	空冷式ヒートポンプエアコン	2階遊戯室系統	室外機 パッケージ型	20.0	22.4	ガス: 25.4φ 液: 9.5φ (R32)	防振架台、風向調整板	3	200	7.28/7.48	○	○	1	2階室外機置場 基礎: 建築工事		
			室内機 天井埋込ダクト外形			ドレンアップホーン、ロングライフィilter、防振吊金具、ワイヤードリモン	1							2階遊戯室		
PAC-9	空冷式ヒートポンプエアコン	2階遊戯室系統	室外機 パッケージ型	12.5	14.0	ガス: 15.9φ 液: 9.5φ (R32)	防振架台、風向調整板	3	200	4.35/3.70	○	○	1	2階室外機置場 基礎: 建築工事		
			室内機 天井埋込ダクト外形			ドレンアップホーン、ロングライフィilter、防振吊金具、ワイヤードリモン	1							2階遊戯室		
PAC-10	空冷式ヒートポンプエアコン	2階5歳児用保育室 2階4歳児用保育室	室外機 パッケージ型	10.0	11.2	ガス: 15.9φ 液: 9.5φ (R32)	防振架台、風向調整板	3	200	2.20/2.20	○	○	2	2階室外機置場 基礎: 建築工事		
			室内機 天井カセット4方向形			ドレンアップホーン、ロングライフィilter、防振吊金具、ワイヤードリモン	1							2階5歳児用保育室		
PAC-11	空冷式ヒートポンプエアコン	2階3歳児用保育室	室外機 パッケージ型	7.1	8.0	ガス: 15.9φ 液: 9.5φ (R32)	防振架台、風向調整板	1	200	1.59/1.61	○	○	1	2階室外機置場 基礎: 建築工事		
			室内機 天井カセット4方向形			ドレンアップホーン、ロングライフィilter、防振吊金具、ワイヤードリモン	1							2階3歳児用保育室		
PAC-12	空冷式ヒートポンプエアコン	2階廊下系統	室外機 パッケージ型	3.6	4.0	ガス: 12.7φ 液: 6.4φ (R32)	防振架台、風向調整板	1	200	0.80/0.88	○	○	1	2階室外機置場 基礎: 建築工事		
			室内機 天井カセット2方向形			ドレンアップホーン、ロングライフィilter、防振吊金具、ワイヤードリモン	1							2階廊下		
M	集中管理コントローラー		主要機能: 運転/停止、運転モード切替、手元操作禁止/許可、室温表示、火災一括、液晶タッチパネル方式 備 考: 集中管理コントローラーは室内機1台毎にコントロール可能な台数を設置のこと。又、上記の制御を行うにあたって、必要付属品があれば見込む事。										1	1階職員室		

- 注1) 室内、室外機間の制御配管、配線スイッチコントローラーの取付、及び配管、配線工事は本工事とする。
- 注2) フィルターの予備は、100%とする。
- 注3) セバレット、ツイン、トリプル形のパッケージの電源接続は室外機のみ (電気工事) とし、内外機間の渡り配線は、冷媒共巻 (本工事) とする。
- 注4) パッケージエアコンの能力及び消費電力は、JIS B 8616に規定された定格条件による。又、高調波対策は換算係数1.8以下とする。
- 注5) 冷媒管サイズは、各メーカー標準仕様のこと。

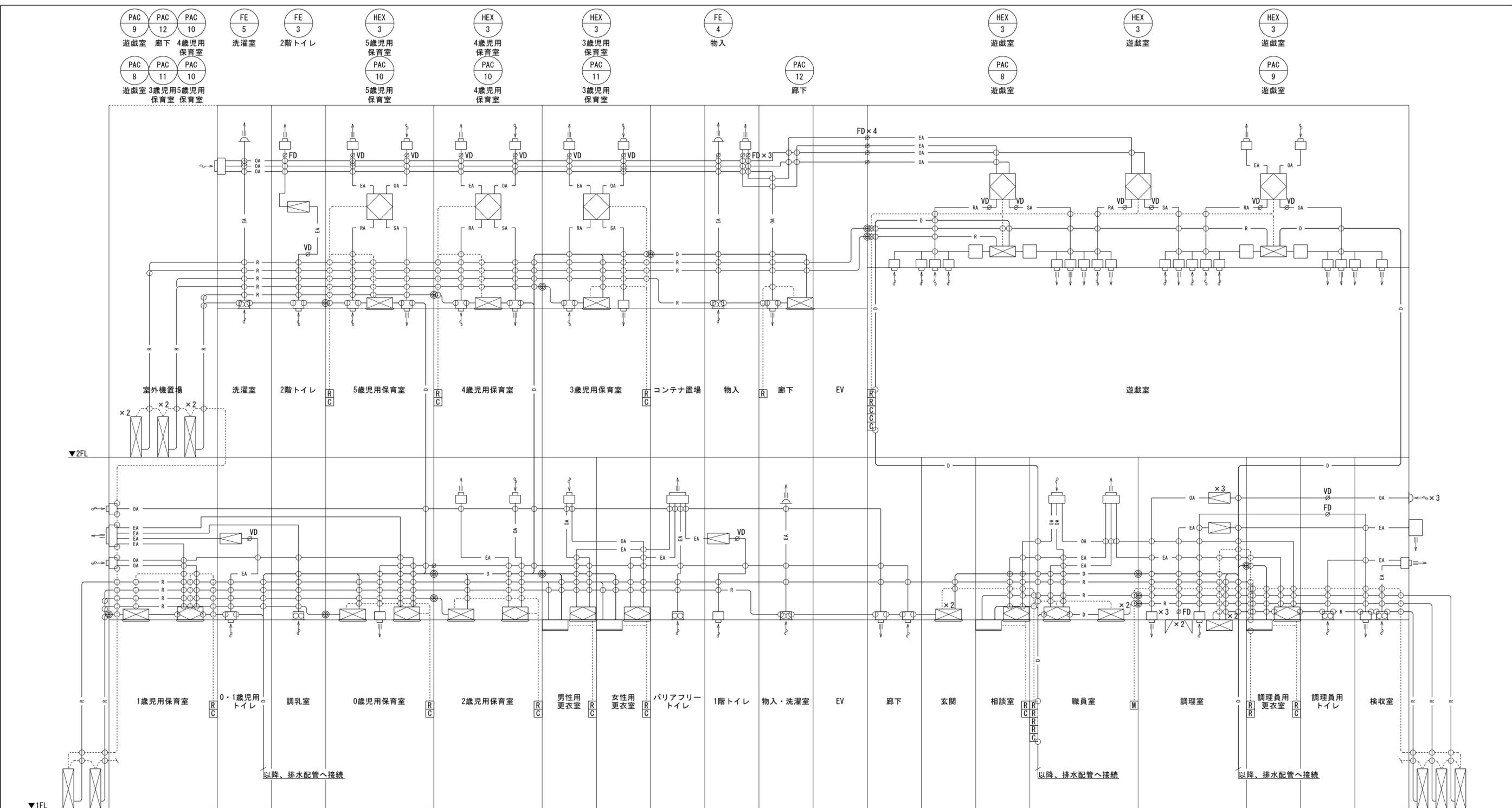
訂 正	月 日	事 項	 株式会社 ユニバーサル設計 <b>UNIVERSAL DESIGN OFFICE INC.</b>	事務所登録 東京本部一級建築士事務所 一級建築士事務所 東京都知事登録 第22736号 設計者 一級建築士 登録第362390号 星野 康二 法適合確認済号	工事名称 古谷地区公立保育所新築機械設備工事 作成 2025年1月29日 承認	図面名称 空調設備 凡例・機器表 部長 _____ 課長 _____ 担当 _____ 製図 _____ 設計 No. _____	縮尺 NS M-005	図面 No.
-----	-----	-----	---	---	---	--	-------------------	--------

換気設備 機器表

機器番	名称	機器仕様				電源仕様			非常電源	集中管理			台数	設置場所	備考	参考型番 (三菱電機相当品)	
		型式	風量 m3/h ※1	機外静圧 (最大室) Pa	付属品 (標準付属品一式共)	防振装置	相 φ	電 圧 V		消費電力 W (参考)	操作	表示					警報
HEX-1	全熱交換器	全熱交換器(天井カセット形)	220	90	24h対応コントロールスイッチ、予備フィルター、標準パネル	防振吊金物	1	100	107.0		○	○		1	1階0歳児用保育室		LGH-N25CX3
														1	1階男性用更衣室		
														1	1階調理員用更衣室		
														1	1階相談室		
HEX-2	全熱交換器	全熱交換器(天井カセット形)	480	100	24h対応コントロールスイッチ、予備フィルター、標準パネル	防振吊金物	1	100	195.0		○	○		1	1階1歳児用保育室		LGH-N50CX3
														1	1階2歳児用保育室		
														1	1階職員室		
														1	1階女性用更衣室		
HEX-3	全熱交換器	全熱交換器(天井埋込形)	660	100	24h対応コントロールスイッチ、予備フィルター	防振吊金物	1	100	445.0		○	○		3	2階遊戯室	DC7 ラジリモーター搭載	LGH-N65RXW2
														1	2階3歳児用保育室		
														1	2階4歳児用保育室		
														1	2階5歳児用保育室		
FE-1	排気機	天井扇	40	100	天吊り金具		1	100	3.3				1	1階調乳室	DC7 ラジリモーター搭載	VD-13ZVC7	
FE-2	排気機	ストレートボックスファン(消音形)	300	100	コントロールスイッチ	防振吊金物	1	100	38.1				1	1階0・1歳児用トイレ		BFS-40SUDC	
FE-3	排気機	ストレートボックスファン(消音形)	730	100	コントロールスイッチ	防振吊金物	1	100	116.0				1	1階トイレ	DC7 ラジリモーター搭載	BFS-80SUDC	
FE-4	排気機	天井扇	170	100	天吊り金具		1	100	19.5					1	1階バリアフリートイレ	DC7 ラジリモーター搭載	VD-15ZVC7
														1	1階物入・洗濯室		
														1	2階物入		
														1	2階物入		
FE-5	排気機	天井扇	90	100	24h対応コントロールスイッチ(検収室のみ)、天吊り金具		1	100	2.5(一般) 1.4(24時間)					1	1階検収室(24h換気)	DC7 ラジリモーター搭載	VD-10ZVC7
														1	1階調理員用トイレ		
														1	2階洗濯室		
FE-6	排気機	ストレートボックスファン(厨房用)	6,897	150	コントロールスイッチ	防振吊金物	3	200	2,600				1	1階調理室	FS-1と連動	BFS-800TX2	
FS-1	給気機	ストレートボックスファン給気タイプ(消音形)	1,954	150	コントロールスイッチ	防振吊金物	3	200	535				3	1階調理室	FE-6と連動	BFS-210TUA2	

※1. 計算風量を示す。又、設置場所の違う機器の計算風量は、換気計算書を参照すること。  
注1) JIS B 8628で規定された能力

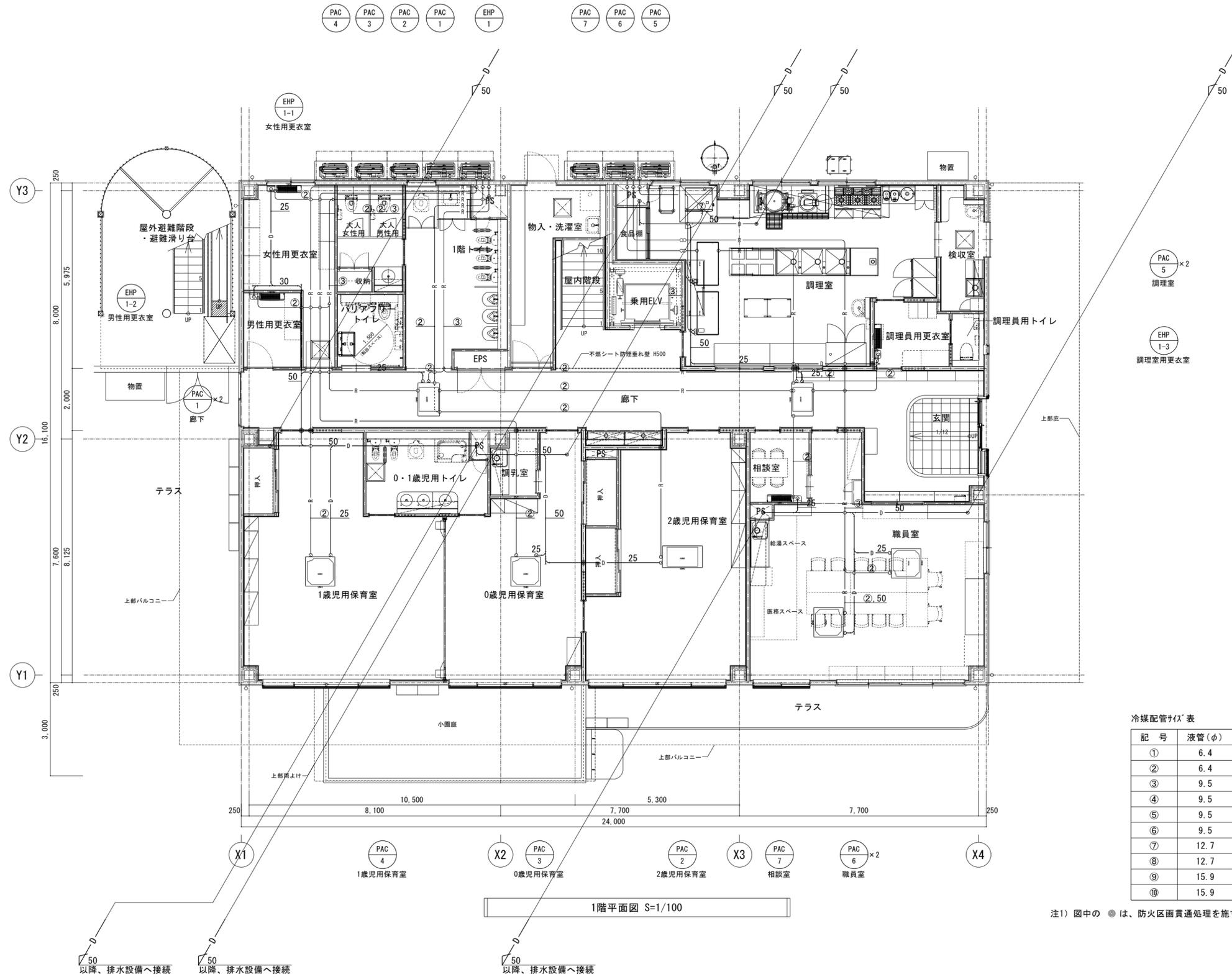
訂正	月 日	事項	 株式会社ユニバーサル設計 <b>UNIVERSAL DESIGN OFFICE INC.</b>	事務所登録	東京本部一級建築士事務所 一級建築士事務所 東京都知事登録 第22736号		工事名称	古谷地区公立保育所新築機械設備工事	図面名称	換気設備 機器表	縮尺	NS	図面No.	M-006
				設計者	一級建築士 登録第362390号 星野 康二	法適合確認済号		作成	2025年1月29日	承認				設計No.



注1) 空調冷媒、ドレン、換気ダクト、計装ルート・サイズ等は平面図を参考とする。



訂正	月 日	事項	株式会社 ユニバーサル設計 <b>UNIVERSAL DESIGN OFFICE INC.</b>	事務所登録 東京都一級建築士事務所 一級建築士事務所 東京都知事登録 第22736号 設計者 一級建築士 登録第362390号 星野 康二 法務合格印紙番号	工事名称 古谷地区公立保育所新築機械設備工事 作成 2025年1月29日	図面名称 空調換気設備 系統図 部長 _____ 課長 _____ 担当 _____ 製図 _____ 設計 No. _____	縮尺 NS 図面 No. <b>M-007</b>
----	-----	----	--	---	---	---	---------------------------------

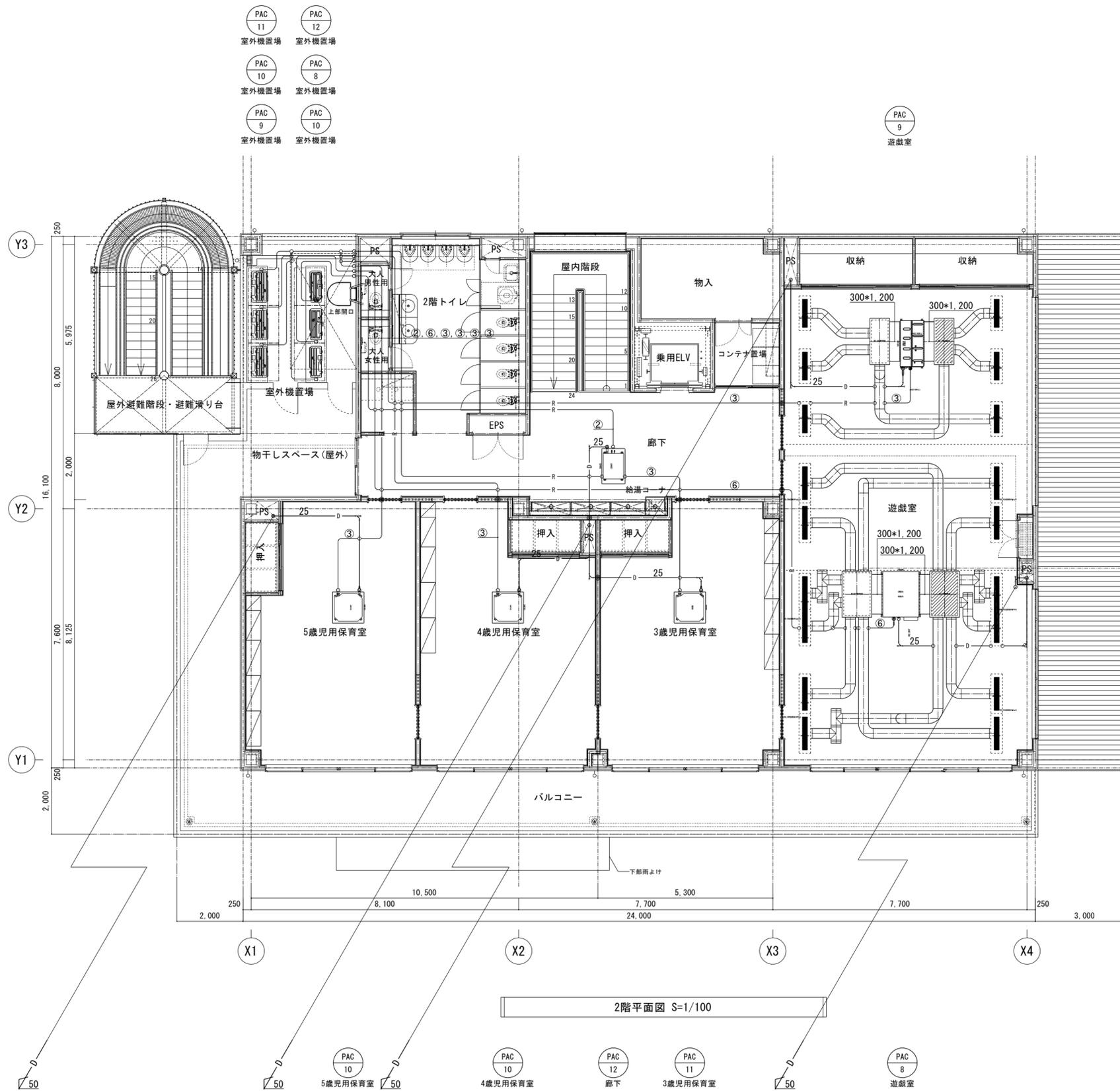


冷媒配管サイズ表

記号	液管(φ)	ガス管(φ)
①	6.4	9.5
②	6.4	12.7
③	9.5	15.9
④	9.5	19.1
⑤	9.5	22.2
⑥	9.5	25.4
⑦	12.7	25.4
⑧	12.7	28.6
⑨	15.9	28.6
⑩	15.9	31.8

注1) 図中の ● は、防火区画貫通処理を施すこと。





遊戯室	
吹出口	× 3
風量 780m <sup>3</sup> /h	
VHS-150 × 850	
ホックス 350 × 1,050 × 500H	
消音内貼GW25t	

遊戯室	
吸込口	× 3
風量 780m <sup>3</sup> /h	
HS-150 × 850	
ホックス 350 × 1,050 × 500H	
消音内貼GW25t	

遊戯室	
吹出口	× 2
風量 750m <sup>3</sup> /h	
VHS-150 × 1000	
ホックス 350 × 1,100 × 500H	
消音内貼GW25t, セバレート	

遊戯室	
吸込口	× 2
風量 750m <sup>3</sup> /h	
HS-150 × 1000	
ホックス 350 × 1,100 × 500H	
消音内貼GW25t, セバレート	

遊戯室	
吹出口	× 4
風量 750m <sup>3</sup> /h	
VHS-150 × 1000	
ホックス 350 × 1,200 × 500H	
消音内貼GW25t, セバレート	

遊戯室	
吸込口	× 4
風量 750m <sup>3</sup> /h	
HS-150 × 1000	
ホックス 350 × 1,200 × 500H	
消音内貼GW25t, セバレート	

遊戯室	
チャンパ-ホックス	× 1
風量 2340m <sup>3</sup> /h	
ホックス 600 × 1,400 × 500H	
消音内貼GW25t	

遊戯室	
チャンパ-ホックス	× 1
風量 2340m <sup>3</sup> /h	
ホックス 600 × 1,400 × 500H	
消音内貼GW25t	

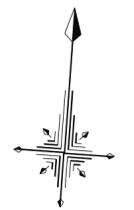
遊戯室	
チャンパ-ホックス	× 1
風量 4500m <sup>3</sup> /h	
ホックス 900 × 1,400 × 500H	
消音内貼GW25t	

遊戯室	
チャンパ-ホックス	× 1
風量 4500m <sup>3</sup> /h	
ホックス 900 × 1,400 × 500H	
消音内貼GW25t	

冷媒配管サイズ表

記号	液管(φ)	ガス管(φ)
①	6.4	9.5
②	6.4	12.7
③	9.5	15.9
④	9.5	19.1
⑤	9.5	22.2
⑥	9.5	25.4
⑦	12.7	25.4
⑧	12.7	28.6
⑨	15.9	28.6
⑩	15.9	31.8

注1) 図中の◎は、防火区画貫通処理を施すこと。  
 注2) 特記無きダクト径は、300φとする。



外壁ガラリ		1階トイレ		外壁ガラリ	
OAG-1	× 1	吸込口	× 4	EAG-2	× 1
風量 600m <sup>3</sup> /h		風量 182.5m <sup>3</sup> /h		風量 1,500m <sup>3</sup> /h	
OAG-650×250 (建築工事)		HS-200×200		EAG-1,450×300 (建築工事)	
ボックス 800×550×450H		ボックス 350×350×450H		ボックス 1,600×550×450H	

調理室	
吸込口	× 1
風量 90m <sup>3</sup> /h	
HS-150×150	
ボックス 300×300×350H	

検査室	
吹出口	× 1
風量 90m <sup>3</sup> /h	
VHS-150×150	
ボックス 300×300×350H	

調理室	
排気フード ①	× 1
風量 5,108m <sup>3</sup> /h	
4,500×1,050×800H	
グリル・スチーマー・V型 (FSVH3-540W)	

調理室	
排気フード ②	× 1
風量 1,555m <sup>3</sup> /h	
1,200×1,200×800H	
グリル・スチーマー・V型 (FSVH1-540W)	

調理室	
チャンバーボックス	× 1
風量 6,663m <sup>3</sup> /h	
ボックス 2,100×800×600H	

調理室	
吹出口	× 3
風量 1,954m <sup>3</sup> /h	
VHS-550×550	
ボックス 700×700×650H	

外壁ガラリ	
EAG-1	× 1
風量 150m <sup>3</sup> /h	
EAG-500×200 (建築工事)	
ボックス 650×450×350H	

外壁ガラリ	
OAG-2	× 1
風量 1,540m <sup>3</sup> /h	
OAG-1,700×250 (建築工事)	
ボックス 1,850×550×400H	

廊下	
吹出口	× 1
風量 1,540m <sup>3</sup> /h	
VHS-500×500	
ボックス 650×650×400H	

外壁ガラリ	
EAG-3	× 1
風量 980m <sup>3</sup> /h	
EAG-1,400×250 (建築工事)	
ボックス 1,550×550×450H	

外壁ガラリ	
OAG-3	× 1
風量 640m <sup>3</sup> /h	
OAG-700×250 (建築工事)	
ボックス 850×550×450H	

0・1歳児用トイレ	
吸込口	× 3
風量 100m <sup>3</sup> /h	
HS-150×150	
ボックス 300×300×450H	

廊下	
吸込口	× 1
風量 340m <sup>3</sup> /h	
HS-300×300	
ボックス 450×450×400H	

0歳児用保育室	
吹出口	× 1
風量 340m <sup>3</sup> /h	
VHS-250×250	
ボックス 400×400×400H	

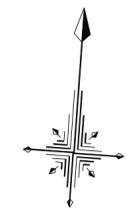
外壁ガラリ	
EAG-4	× 1
風量 420m <sup>3</sup> /h	
EAG-600×200 (建築工事)	
ボックス 750×550×450H	

外壁ガラリ	
OAG-4	× 1
風量 420m <sup>3</sup> /h	
OAG-600×200 (建築工事)	
ボックス 750×550×450H	

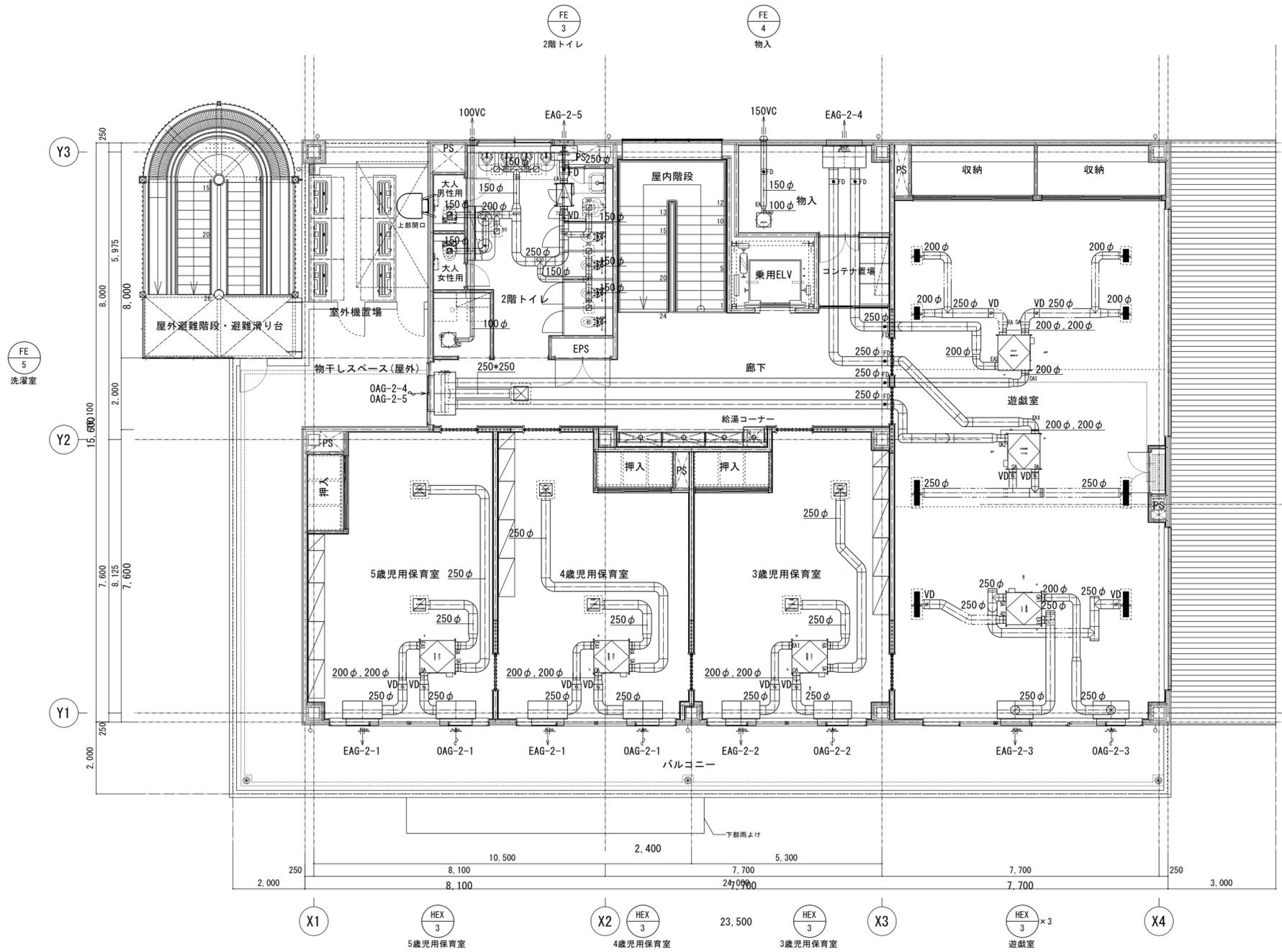
外壁ガラリ	
EAG-5	× 1
風量 750m <sup>3</sup> /h	
EAG-1,000×200 (建築工事)	
ボックス 1,150×550×450H	

外壁ガラリ	
OAG-5	× 1
風量 750m <sup>3</sup> /h	
OAG-1,000×200 (建築工事)	
ボックス 1,150×550×450H	

注1) 厨房火気ダクトはRW50mm同等品以上で末端まで断熱被覆を施すこと。



子供用トイレ		外壁ガラー		外壁ガラー	
吸込口	×8	EAG-2-5	×1	EAG-2-4	×1
風量 90m <sup>3</sup> /h		風量 720m <sup>3</sup> /h		風量 1,200m <sup>3</sup> /h	
HS-150×150		EAG-550×350(建築工事)		EAG-1,000×350(建築工事)	
ホックス 300×300×350H		ホックス 750×550×400D		ホックス 1,200×550×600D	



遊戯室	
吹出口	×2
風量 300m <sup>3</sup> /h	
VHS-150×350	
ホックス 300×500×350H	
消音内貼GW25t	

遊戯室	
吸込口	×2
風量 300m <sup>3</sup> /h	
HS-150×350	
ホックス 300×500×350H	

遊戯室	
吹出口	×2
風量 600m <sup>3</sup> /h	
VHS-150×700	
ホックス 300×850×350H	
消音内貼GW25t	

遊戯室	
吸込口	×2
風量 600m <sup>3</sup> /h	
HS-150×700	
ホックス 300×850×350H	

外壁ガラー	
EAG-2-3	×1
風量 600m <sup>3</sup> /h	
EAG-800×200(建築工事)	
ホックス 1,000×550×600D	

外壁ガラー	
OAG-2-3	×1
風量 600m <sup>3</sup> /h	
OAG-800×200(建築工事)	
ホックス 1,000×550×600D	

物干しスペース(上部)	
OAG-2-4	×1
風量 1,200m <sup>3</sup> /h	
OAG-1,000×350(建築工事)	
ホックス 1,200×550×600D	

物干しスペース(下部)	
OAG-2-5	×1
風量 920m <sup>3</sup> /h	
OAG-900×350(建築工事)	
ホックス 1,050×500×400D	

廊下	
吹出口	×1
風量 920m <sup>3</sup> /h	
VHS-400×400	
ホックス 550×550×450H	
消音内貼GW25t, フィルター	

5歳児用保育室	
吹出口	×1
風量 660m <sup>3</sup> /h	
VHS-350×350	
ホックス 500×500×450H	
消音内貼GW25t	

5歳児用保育室	
吸込口	×1
風量 660m <sup>3</sup> /h	
HS-350×350	
ホックス 500×500×450H	

外壁ガラー	
EAG-2-1	×2
風量 660m <sup>3</sup> /h	
EAG-900×200(建築工事)	
ホックス 1,100×550×600D	

外壁ガラー	
OAG-2-1	×2
風量 660m <sup>3</sup> /h	
OAG-900×200(建築工事)	
ホックス 1,100×550×600D	

4歳児用保育室	
吹出口	×1
風量 660m <sup>3</sup> /h	
VHS-350×350	
ホックス 500×500×450H	
消音内貼GW25t	

4歳児用保育室	
吸込口	×1
風量 660m <sup>3</sup> /h	
HS-350×350	
ホックス 500×500×450H	

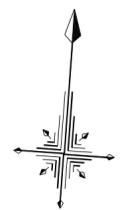
外壁ガラー	
EAG-2-2	×1
風量 630m <sup>3</sup> /h	
EAG-850×200(建築工事)	
ホックス 1,050×550×600D	

外壁ガラー	
OAG-2-2	×1
風量 630m <sup>3</sup> /h	
OAG-850×200(建築工事)	
ホックス 1,050×550×600D	

3歳児用保育室	
吹出口	×1
風量 630m <sup>3</sup> /h	
VHS-350×350	
ホックス 500×500×450H	
消音内貼GW25t	

3歳児用保育室	
吸込口	×1
風量 630m <sup>3</sup> /h	
HS-350×350	
ホックス 500×500×450H	

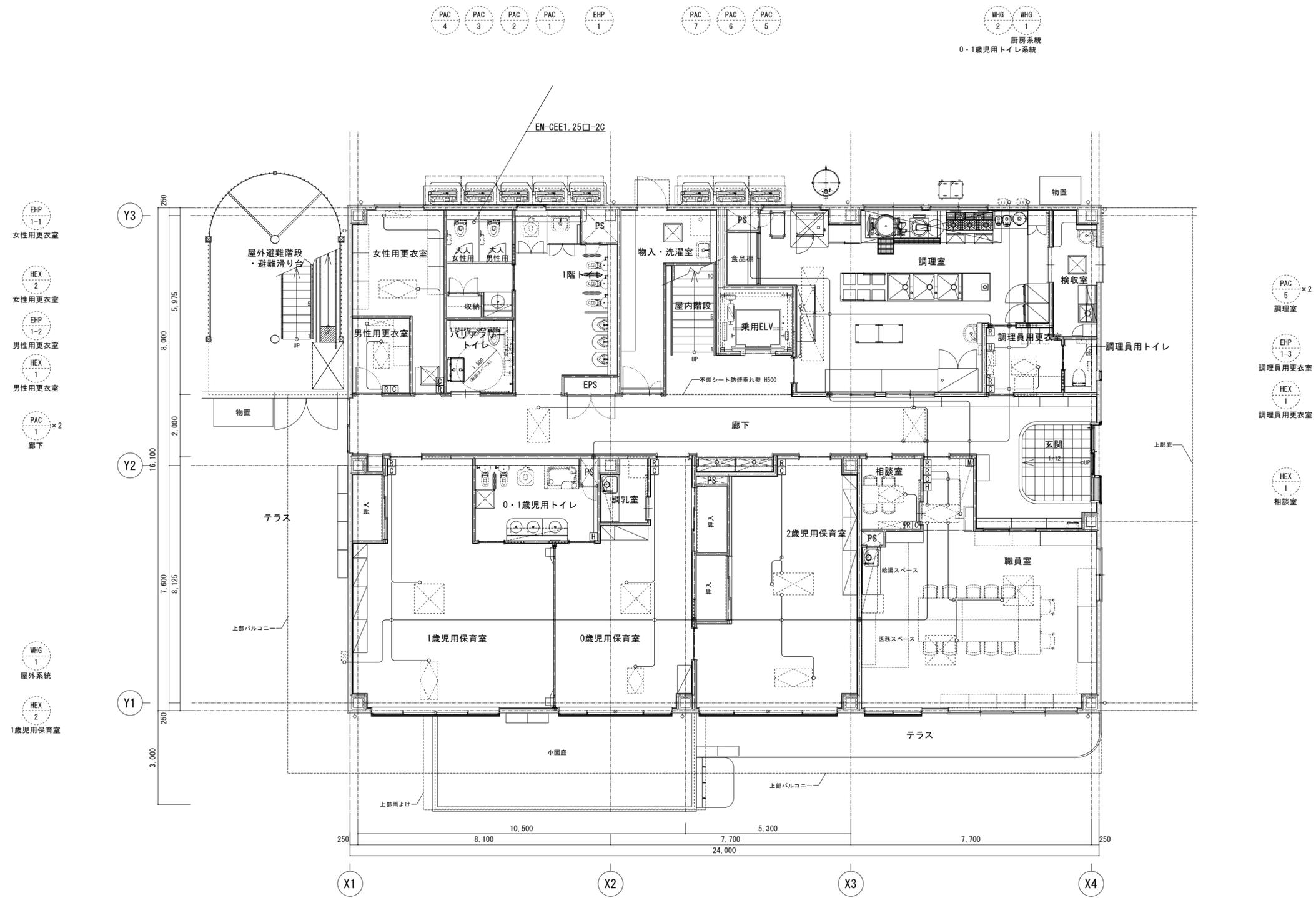
2階平面図 S=1/100



給排水衛生設備 衛生器具表

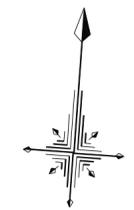
名称	機器仕様 TOTO 又は LIXIL 他 仕様・参考型番		設置場所																				合計	備考
			1F										2F											
			0・1歳児用トイレ	1階トイレ	バリアフリートイレ	物入・洗濯室	職員室	調乳室	廊下	調理員用トイレ	検収室	調理室	2階トイレ	洗濯室	廊下	物干しスペース	バルコニー	テラス	屋外					
床置床排水大便器 (幼児用)	CS310B C-P141SM	床置床排水大便器 (幼児用)1-2歳児用、平付枠、ロータケ用金具、大便器用スハット、幼児用普通便座、床排水フランチ	2	3																	5			
床置床排水大便器 (幼児用)	CS300B C-P143SM	床置床排水大便器 (幼児用)3-5歳児用、平付枠、ロータケ用金具、大便器用スハット、幼児用普通便座、床排水フランチ																			4			
壁掛壁排水大便器	UAXC3GS2BN C-P111PA、DQ-PB150P	壁掛壁排水大便器、フラッシュタンク、温水洗浄便座、棚付二連紙巻器、リモコン便器洗浄ユニット	2						1												5			
壁掛壁排水小便器 (幼児用)	U310GY U-401R	壁掛壁排水小便器 (幼児用)、小便器フランチ付、壁排水フランチ、バックハガー、汚垂石 (建築工事)	3																		7			
ポウルー体洗面器	TLE28SS1A AM-300CV1	ポウルー体洗面器 (建築工事)、自動水栓 (AC100V)、化粧鏡 (建築工事)	1																		1			
掃除用流し	SK22A、T23AEQ20C S-202A、LF-7E-19-U	掃除用流し、送り座付横水栓	1																		2			
掃除用流し	SK322、TKS05315J S-200、SF-WM435SY	掃除用流し、混合水栓						1													1			
汚物流し	SKL330DNFP S-207NA6NFRP	掃除口付汚物流し、タッチスイッチ	1	1																	3			
幼児用手すり 腰掛便器用 (ぞう)		幼児用手すり腰掛便器用 (ぞう)、固定金具 (建築工事)	(1)	(3)																	(4)	※建築工事		
コンパクト・バリアフリートイレバック	UADBK61R1A1ADD2BA PTWC-HC101R1A1AWL	コンパクト・バリアフリートイレバック、乳幼児連れ対応セット 化粧鏡 (建築工事)、フック (建築工事)、ベビーシート (建築工事)						1													1			
幼児用洗面器	T41AS LF-14SPF-13-U	幼児用洗面器 (建築工事)、立水栓*3	1																		1			
幼児用ハス	PFS1400CBR KB-1412D-K1	幼児用ハス、ストラップ排水金具	1																		1			
流し台	TKS05301J SF-WM435SY	流し台 (建築工事)、混合水栓						1	1												2			
洗濯機置場	PJ2008NW、TW11R TP-52、LF-WJ50KQA	横引きドラップ、洗濯用横水栓 (緊急止水)						1													3			
洗面化粧台	TL155AFR LF-14ZSPF-13-UPK	洗面化粧台 (建築工事)、立水栓																			2			
流し台	①T200ESNR13C、②T200BSQ13C ①LF-7RE-13U、②LF-7KRZ-13-U	流し台 (建築工事)、①壁付横水栓*2、②壁付横水栓*1								2											4			
手洗器	WS-3000BG同等品	手洗器																			2			
壁掛手洗器	LSA50AP、UGA515B L-35、AM-320CV1、KF-85	壁掛手洗器、ハンドソープ置き																			1			
不凍水栓	701-531-13同等品	万能ホーム水栓 (凍結防止付)																			13			
混合水栓	TKS05311J SF-WM435SY	混合水栓																			1			
シャワー付混合水栓	TMS20C BF-WL115HN	シャワー付混合水栓 (2ハンドル)																			3			
流し台	T200ESNR13C LF-7RE-13-U	流し台 (建築工事)、壁付横水栓*2 (T200ESNR13C)																			1			
流し台	TLE25SP2W AM-230TC	流し台 (建築工事)、壁付自動混合栓																			1			
散水栓	T28KUNH13 LF-13-13-CV	散水栓 (BOX共)																			1			

注) 参考型番と同等又は以上の機能を有する器具を選定すること。

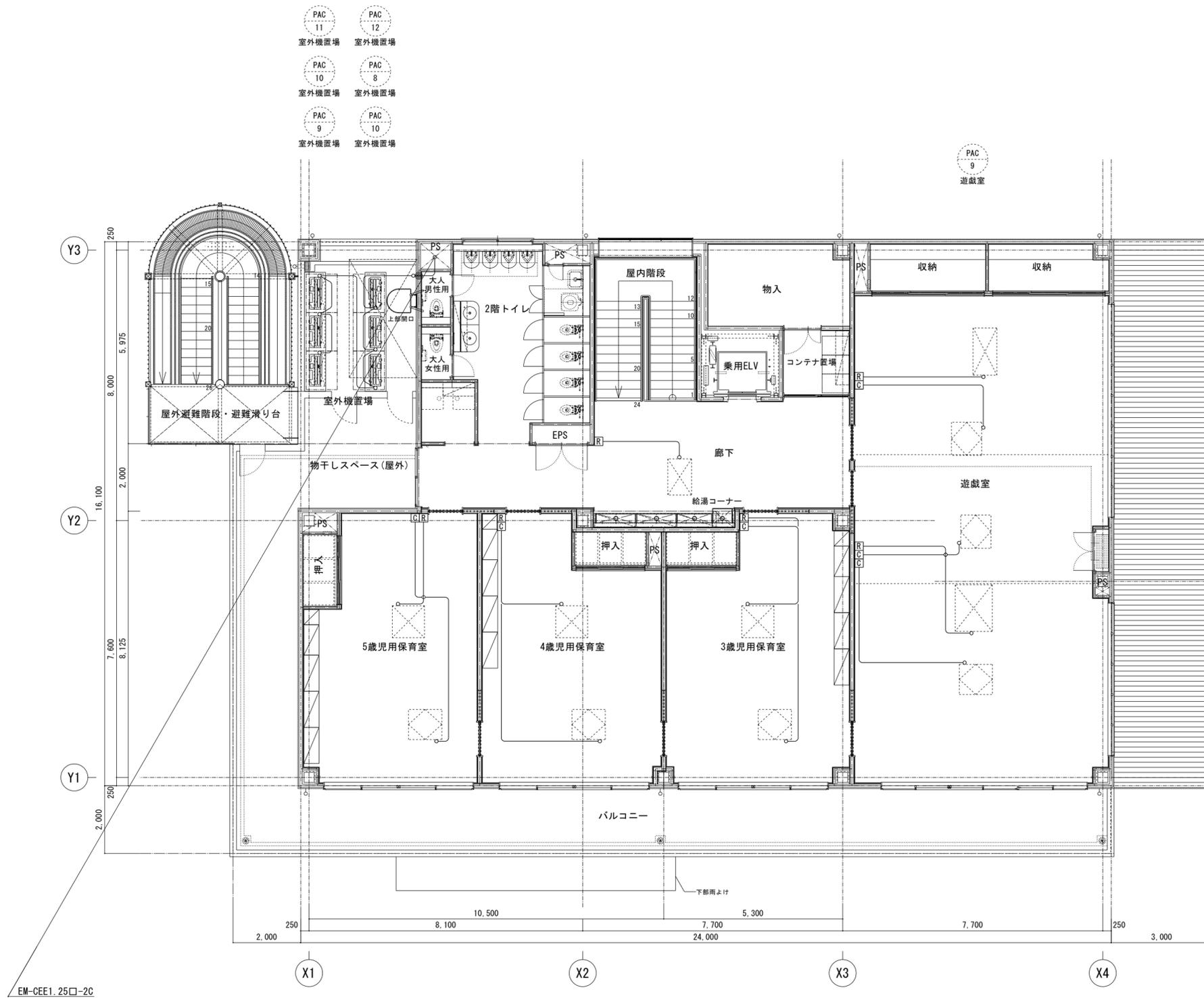


1階平面図 S=1/100

注1) 図中の ● は、防火区画貫通処理を施すこと。



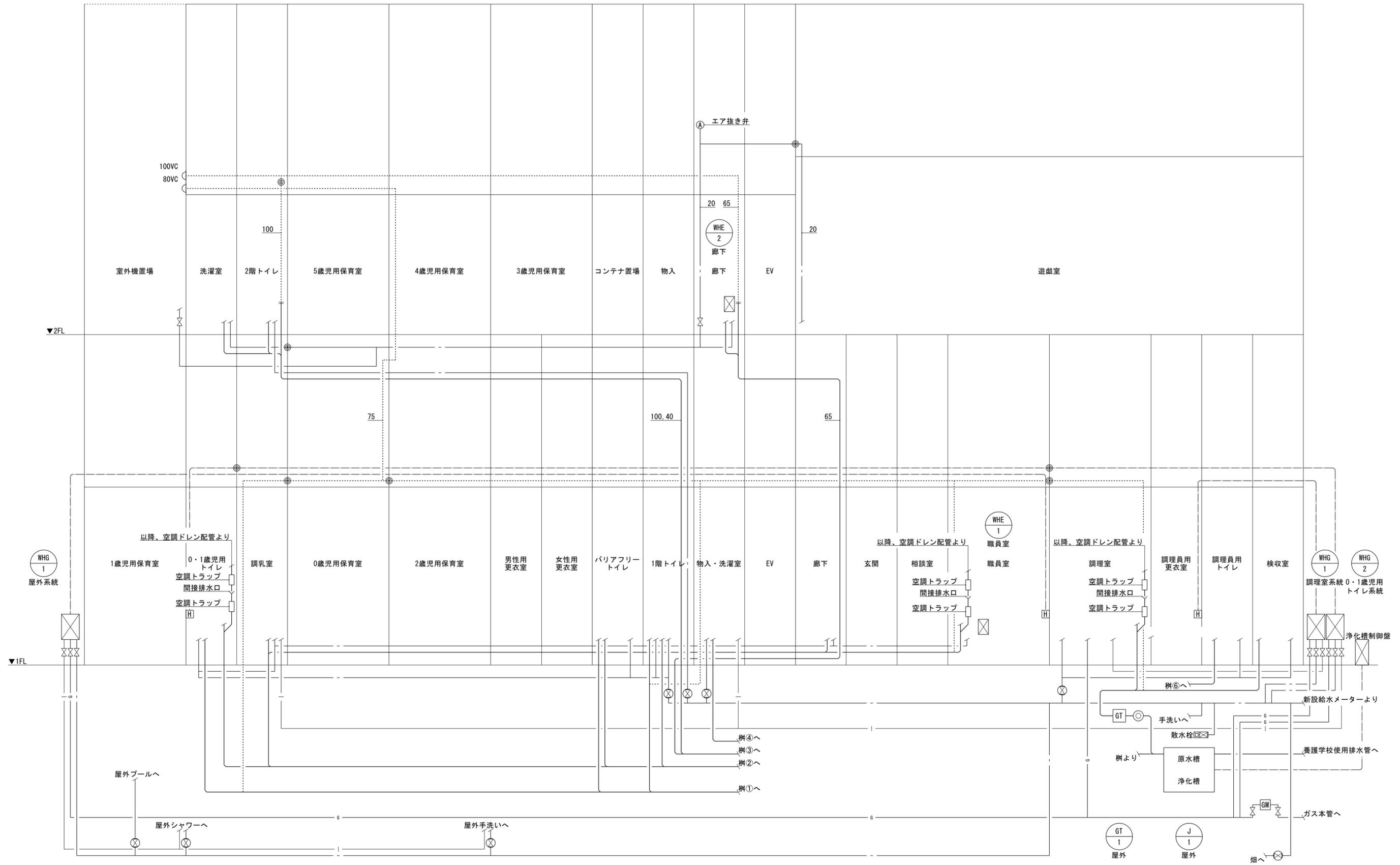
訂正	月 日	事項	 株式会社ユニバーサル設計 <b>UNIVERSAL DESIGN OFFICE INC.</b>	事務所登録	東京本部一級建築士事務所 一級建築士事務所 東京都知事登録 第22736号	設計者	一級建築士 登録第362390号 星野 康二	法務合規確認業者	工事名称	古谷地区公立保育所新築機械設備工事	図面名称	計装設備 1階平面図	縮尺	A2:1/100 A3:1/140	図面No.	M-012
				作成	2025年1月29日	承認	部長	課長	担当	製図	設計No.					



- PAC 11 室外機置場
- PAC 12 室外機置場
- PAC 10 室外機置場
- PAC 8 室外機置場
- PAC 9 室外機置場
- PAC 10 室外機置場

- HEX 3 5歳児用保育室
- PAC 10 5歳児用保育室
- HEX 3 4歳児用保育室
- PAC 10 4歳児用保育室
- PAC 12 廊下
- HEX 3 3歳児用保育室
- PAC 11 3歳児用保育室
- PAC 8 遊戯室
- HEX 3 × 3 遊戯室

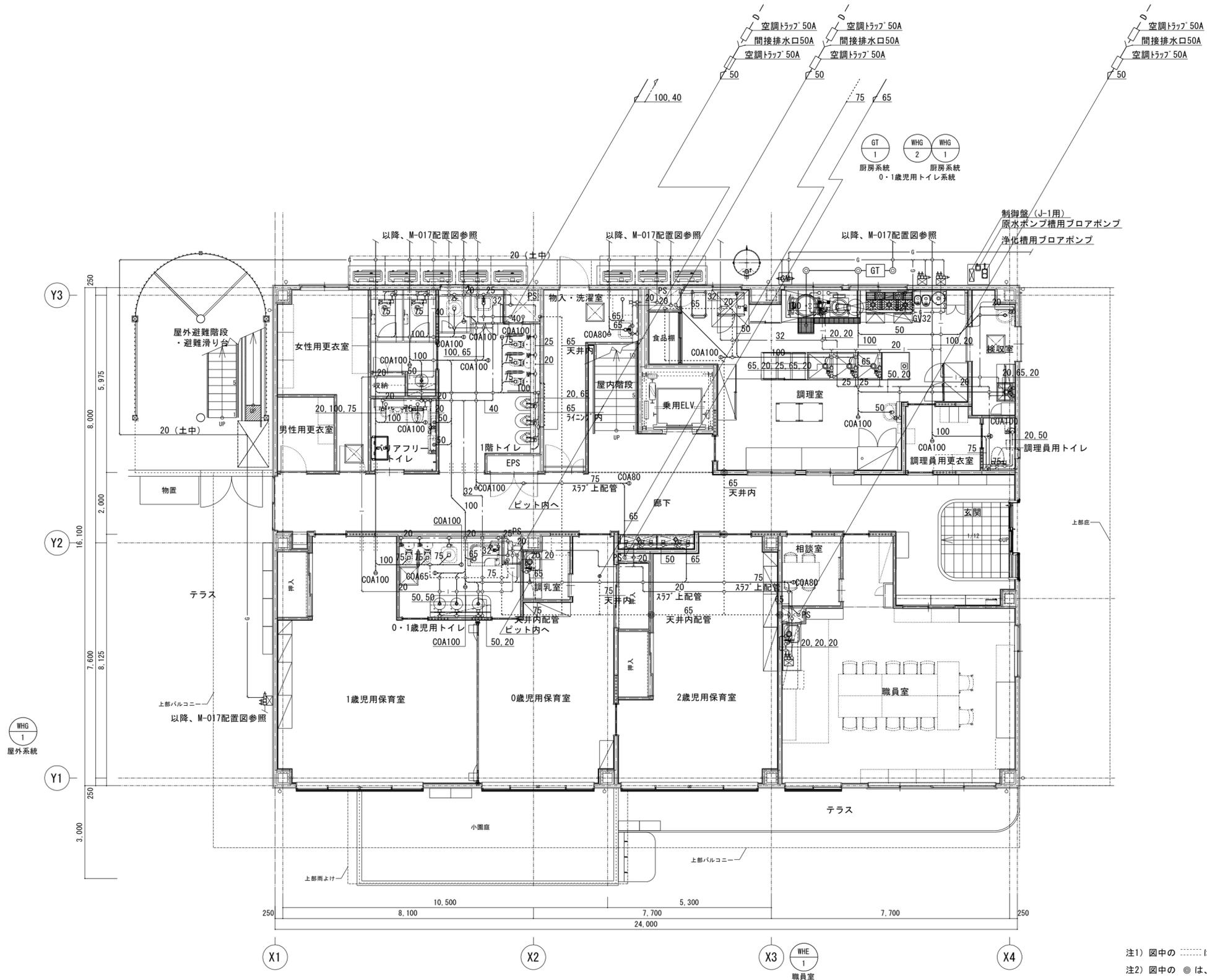
訂正	月 日	事項	株式会社ユニバーサル設計 <b>UNIVERSAL DESIGN OFFICE INC.</b>	事務所登録	東京本部一級建築士事務所 一級建築士事務所 東京都知事登録 第22736号	設計者	一級建築士 登録第362390号 星野 康二 法務合格印紙実印	工事名称	古谷地区公立保育所新築機械設備工事	図面名称	計装設備 2階平面図	縮尺	A2: 1/100 A3: 1/140	図面No.	M-013
				作成	2025年1月29日	承認	部長 _____ 課長 _____ 担当 _____ 製図 _____	設計No.							



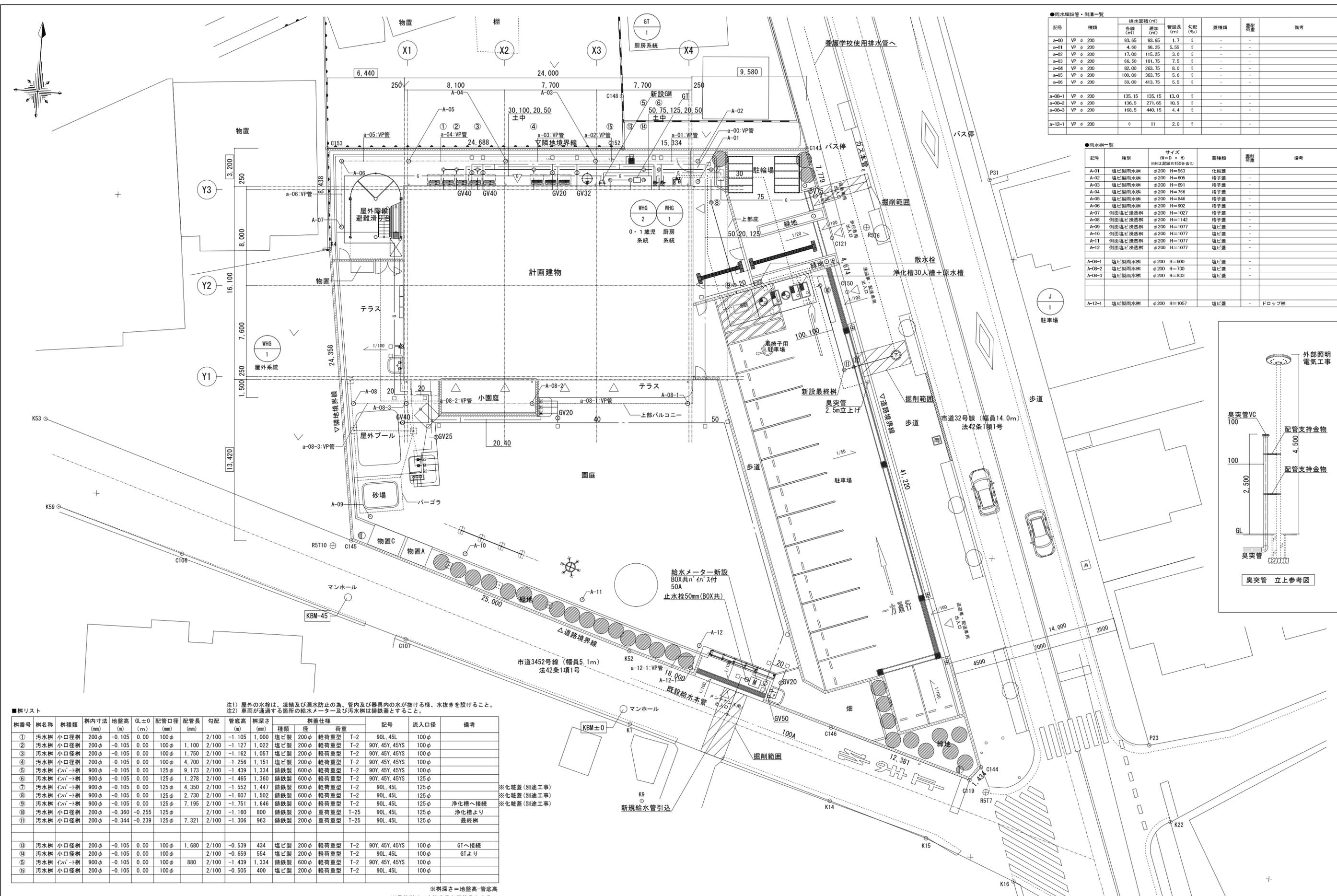
注1) 給排水ルート・サイズ等は平面図を参考とする。

訂正	月 日	事項	株式会社ユニバサル設計 <b>UNIVERSAL DESIGN OFFICE INC.</b>	事務所登録 東京都一級建築士事務所 一級建築士事務所 東京都知事登録 第22736号	設計者 一級建築士 登録第362390号 屋野 康二	法務合格印紙貼付	工事名称 古谷地区公立保育所新築機械設備工事	作成 2025年1月29日	承認	図面名称 給排水衛生設備 系統図	縮尺 NS	図面No. M-016
				部長 _____ 課長 _____ 担当 _____ 製図 _____	設計No. _____							





訂	月	日	事項	株式会社 ユニバーサル設計 <b>UNIVERSAL DESIGN OFFICE INC.</b>	事務所登録	東京都一級建築士事務所 一級建築士事務所 東京都知事登録 第22736号	設計者	一級建築士 登録第362390号 星野 康二	法務確認済番号	工事名称	古谷地区公立保育所新築機械設備工事	図面名称	給排水衛生設備 1階平面図	縮尺	A2:1/100 A3:1/140	図面No.	M-018
正					作成	2025年1月29日	承認	部長	課長	担当	製図	設計No.					

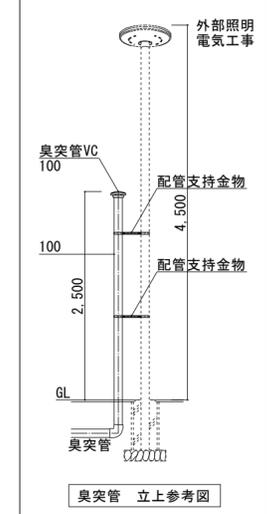


●雨水埋設管・側溝一覧

記号	種類	排水面積 (㎡)		管延長 (m)	勾配 (%)	蓋種類	蓋径 (mm)	備考
		各線	追加					
a-00	VP φ 200	93.65	93.65	1.7	5	-	-	
a-01	VP φ 200	4.60	98.25	5.55	5	-	-	
a-02	VP φ 200	17.00	115.25	3.0	5	-	-	
a-03	VP φ 200	66.50	181.75	7.5	5	-	-	
a-04	VP φ 200	82.00	263.75	8.0	5	-	-	
a-05	VP φ 200	100.00	363.75	5.6	5	-	-	
a-06	VP φ 200	50.00	413.75	5.5	5	-	-	
a-08-1	VP φ 200	135.15	135.15	13.0	5	-	-	
a-08-2	VP φ 200	136.5	271.65	10.5	5	-	-	
a-08-3	VP φ 200	168.5	440.15	4.4	5	-	-	
a-12-1	VP φ 200	0	11	2.0	5	-	-	

●雨水樹一覧

記号	種類	サイズ (W×D×H)	蓋種類	蓋径 (mm)	備考
A-01	塩ビ製雨水樹	φ200 H=563	化粧蓋	-	
A-02	塩ビ製雨水樹	φ200 H=605	格子蓋	-	
A-03	塩ビ製雨水樹	φ200 H=691	格子蓋	-	
A-04	塩ビ製雨水樹	φ200 H=766	格子蓋	-	
A-05	塩ビ製雨水樹	φ200 H=846	格子蓋	-	
A-06	塩ビ製雨水樹	φ200 H=902	格子蓋	-	
A-07	側面塩ビ浸透樹	φ200 H=1027	格子蓋	-	
A-08	側面塩ビ浸透樹	φ200 H=1142	格子蓋	-	
A-09	側面塩ビ浸透樹	φ200 H=1077	塩ビ蓋	-	
A-10	側面塩ビ浸透樹	φ200 H=1077	塩ビ蓋	-	
A-11	側面塩ビ浸透樹	φ200 H=1077	塩ビ蓋	-	
A-12	側面塩ビ浸透樹	φ200 H=1077	塩ビ蓋	-	
A-08-1	塩ビ製雨水樹	φ200 H=600	塩ビ蓋	-	
A-08-2	塩ビ製雨水樹	φ200 H=730	塩ビ蓋	-	
A-08-3	塩ビ製雨水樹	φ200 H=833	塩ビ蓋	-	
A-12-1	塩ビ製雨水樹	φ200 H=1057	塩ビ蓋	-	ドロップ樹

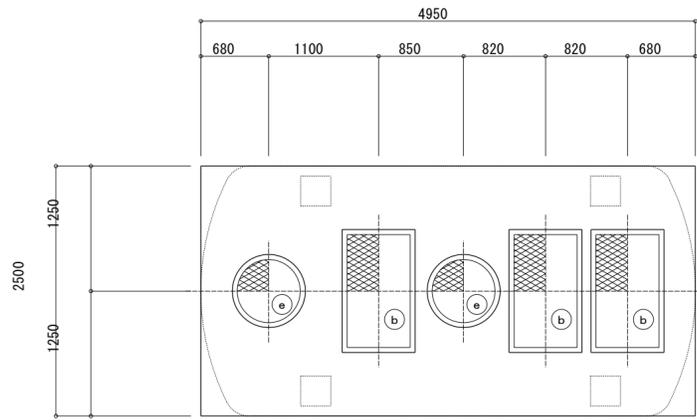


■樹リスト

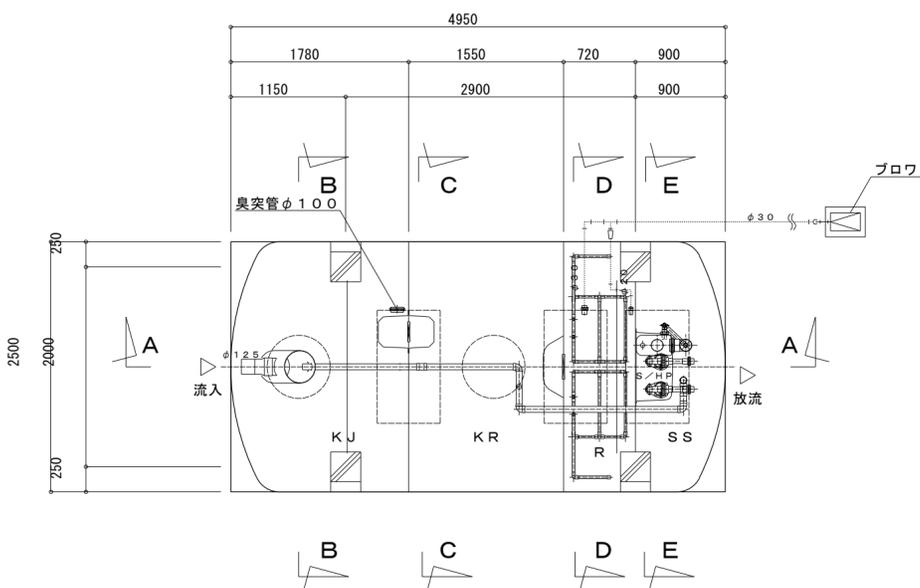
注1) 屋外の水栓は、凍結及び漏水防止のため、管内及び器具内の水が抜ける様、水抜きを設けること。  
注2) 車両が通過する箇所の給水メーター及び汚水樹は鉄蓋とする。

樹番号	樹名称	樹種類	樹内寸法 (mm)	地盤高 (m)	GL±0 (mm)	配管口径 (mm)	配管長 (mm)	勾配 (%)	管底高 (m)	樹深さ (mm)	樹蓋仕様		記号	流入口径	備考	
											種類	径				
①	汚水樹	小口径樹	200φ	-0.105	0.00	100φ	2/100	-1.105	1,000	塩ビ製	200φ	軽荷重型	T-2	90L, 45L	100φ	
②	汚水樹	小口径樹	200φ	-0.105	0.00	100φ	1,100	-1.127	1,022	塩ビ製	200φ	軽荷重型	T-2	90Y, 45Y, 45YS	100φ	
③	汚水樹	小口径樹	200φ	-0.105	0.00	100φ	1,750	-1.162	1,057	塩ビ製	200φ	軽荷重型	T-2	90Y, 45Y, 45YS	100φ	
④	汚水樹	小口径樹	200φ	-0.105	0.00	100φ	4,700	-1.256	1,151	塩ビ製	200φ	軽荷重型	T-2	90Y, 45Y, 45YS	100φ	
⑤	汚水樹	インポート樹	900φ	-0.105	0.00	125φ	9,173	-1.439	1,334	鋼鉄製	600φ	軽荷重型	T-2	90Y, 45Y, 45YS	100φ	
⑥	汚水樹	インポート樹	900φ	-0.105	0.00	125φ	1,278	-1.465	1,360	鋼鉄製	600φ	軽荷重型	T-2	90Y, 45Y, 45YS	125φ	
⑦	汚水樹	インポート樹	900φ	-0.105	0.00	125φ	4,350	-1.552	1,447	鋼鉄製	600φ	軽荷重型	T-2	90L, 45L	125φ	※化粧蓋(別途工事)
⑧	汚水樹	インポート樹	900φ	-0.105	0.00	125φ	2,730	-1.607	1,502	鋼鉄製	600φ	軽荷重型	T-2	90L, 45L	125φ	※化粧蓋(別途工事)
⑨	汚水樹	インポート樹	900φ	-0.105	0.00	125φ	7,195	-1.751	1,646	鋼鉄製	600φ	軽荷重型	T-2	90L, 45L	125φ	※化粧蓋(別途工事)
⑩	汚水樹	小口径樹	200φ	-0.360	-0.255	125φ	2/100	-1.160	800	鋼鉄製	200φ	重荷重型	T-25	90L, 45L	125φ	浄化槽へ接続
⑪	汚水樹	小口径樹	200φ	-0.344	-0.239	125φ	7,321	-1.306	963	鋼鉄製	200φ	重荷重型	T-25	90L, 45L	125φ	最終樹
⑬	汚水樹	小口径樹	200φ	-0.105	0.00	100φ	1,680	-0.539	434	塩ビ製	200φ	軽荷重型	T-2	90Y, 45Y, 45YS	100φ	GTへ接続
⑭	汚水樹	小口径樹	200φ	-0.105	0.00	100φ	2/100	-0.659	554	塩ビ製	200φ	軽荷重型	T-2	90L, 45L	100φ	GTより
⑮	汚水樹	インポート樹	900φ	-0.105	0.00	100φ	880	-1.439	1,334	鋼鉄製	600φ	軽荷重型	T-2	90Y, 45Y, 45YS	100φ	
⑯	汚水樹	小口径樹	200φ	-0.105	0.00	100φ	2/100	-0.505	400	塩ビ製	200φ	軽荷重型	T-2	90L, 45L	100φ	

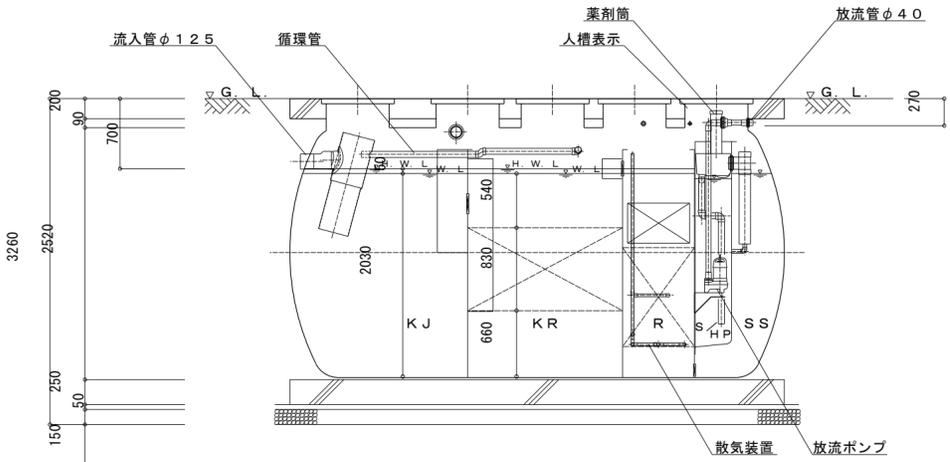
※樹深さ=地盤高-管底高  
※最終樹は、市指定品と同等品とする。



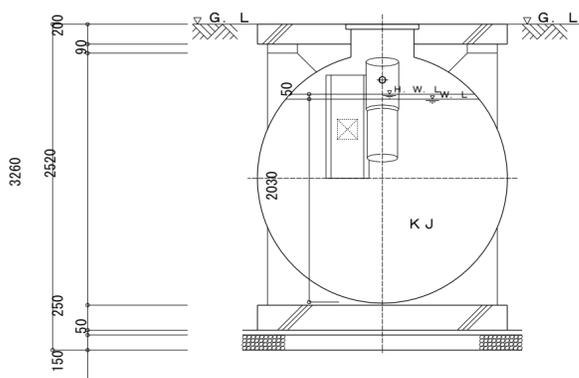
スラブ平面図 1/50



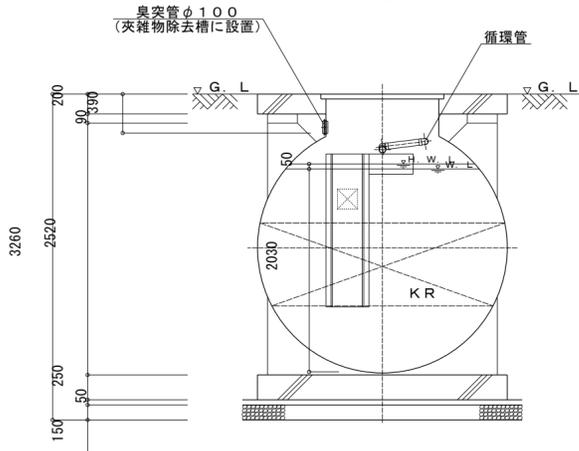
内部平面図 1/50



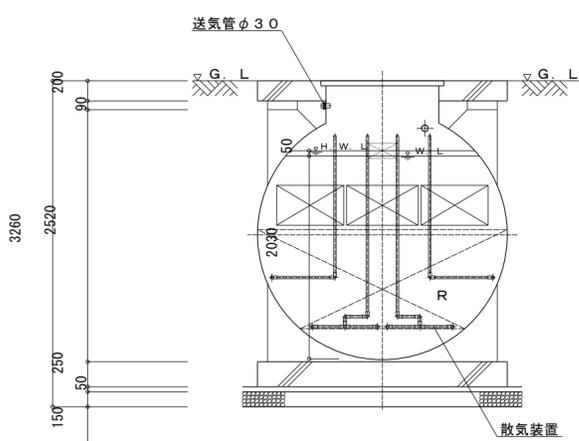
A-A断面図 1/50



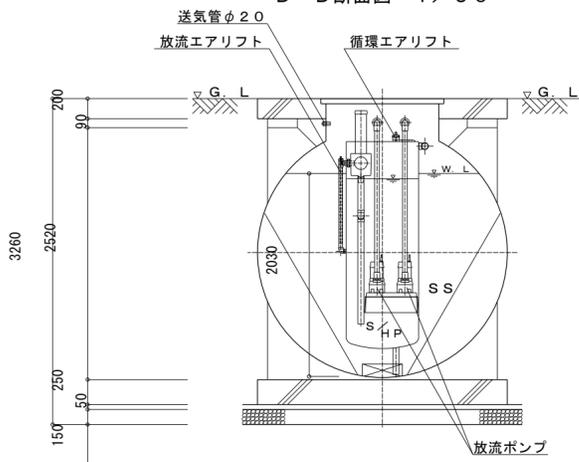
B-B断面図 1/50



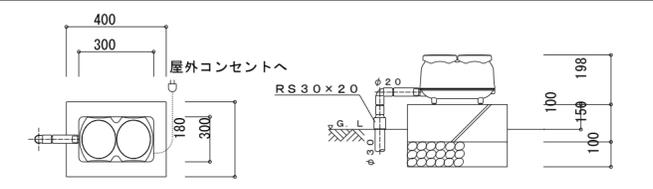
C-C断面図 1/50



D-D断面図 1/50



E-E断面図 1/50

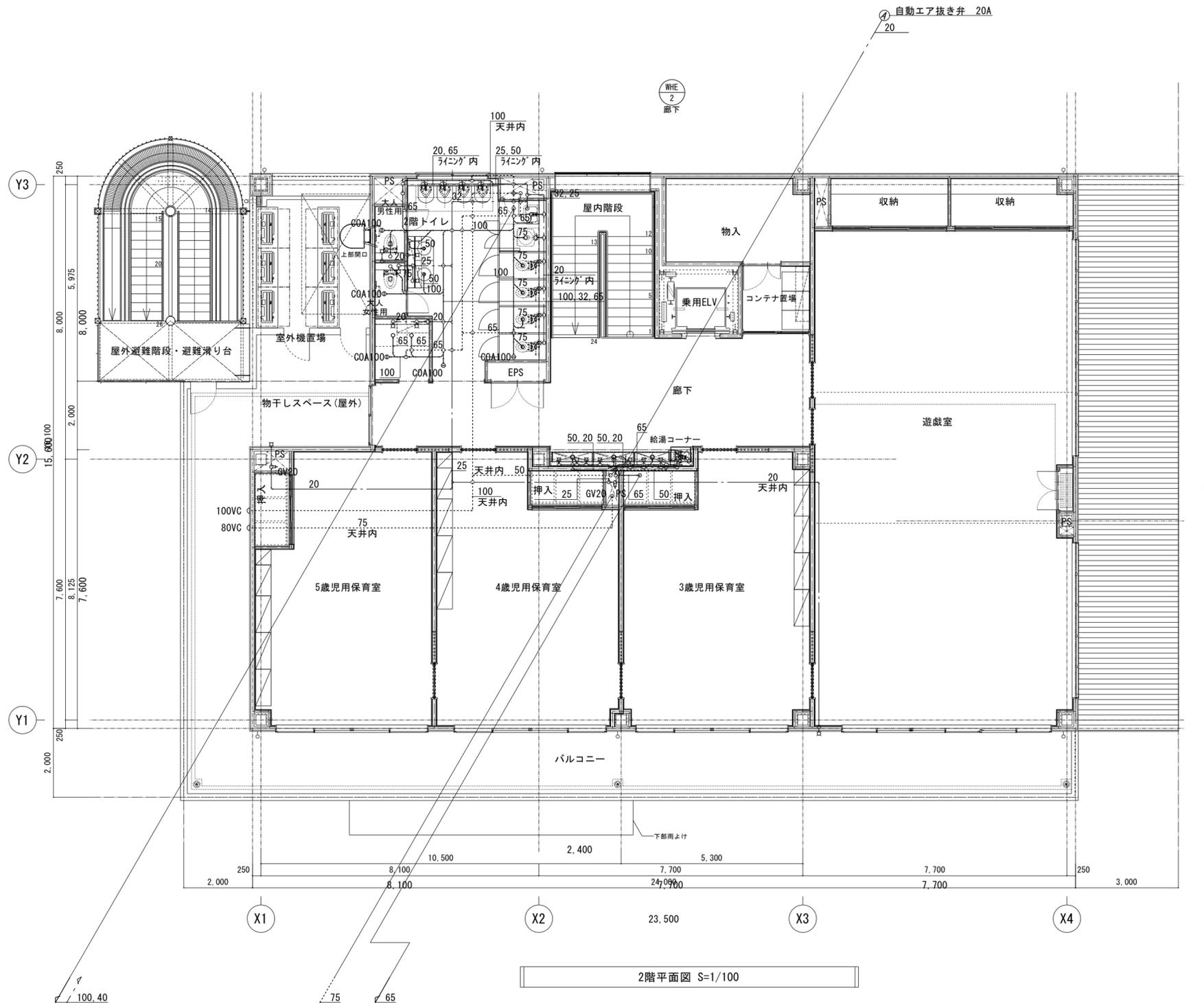


※基礎寸法は参考値とする  
プロフ基礎参考図 1/20

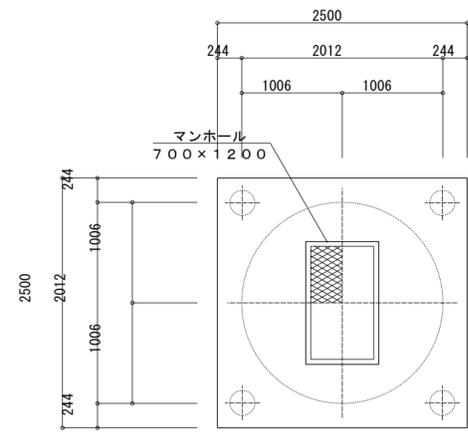
仕様表				
設計番号				
処理方式	接触ろ床方式			
型式名称	フジクリーン CENI-30 型 (環境配慮型浄化槽)			
処理対象人員	30人			
汚水量	6.00m <sup>3</sup> /d			
流入水質	BOD 200mg/L T-N 45mg/L SS 160mg/L			
放流水質	BOD 10mg/L T-N 10mg/L SS 10mg/L			
KJ	夾雑物除去槽	有効容量	6.484 m <sup>3</sup>	
KR	嫌気ろ床槽	有効容量	6.557 m <sup>3</sup>	
R	接触ろ床槽	有効容量	2.896 m <sup>3</sup>	
SS	処理水槽	有効容量	1.826 m <sup>3</sup>	
S/HP	消毒槽兼放流ポンプ槽	有効容量	0.223/0.149 m <sup>3</sup>	
		総容量	17.986 m <sup>3</sup>	
機器装置仕様				
嫌気ろ材	PPまたはPE	充填率	46%	
接触ろ材	PVC、PPまたはPE	充填率	17%	
好気ろ材	PPまたはPE	充填率	56%	
プロフ	吐出力	口径	消費電力	運転方式
	300L/min	φ20	230W	連続運転
放流ポンプ	吐出力	口径	出力	運転方式
	80L/min	φ40	150W	自動交互運転
槽本体	FRP			
パイプ類	PVC、PPまたはPE			
消毒剤	固形塩素剤			
開口蓋一覧				
記号	呼称寸法	数量	仕様	材質
b	700×1200	3	500K	FRP
e	φ600	2	500K	FRP

配管仕様	露出配管 (プロフ廻り)	VP
	土中配管	φ40以下~VP・φ50以上~VU
	槽内配管	メーカー仕様

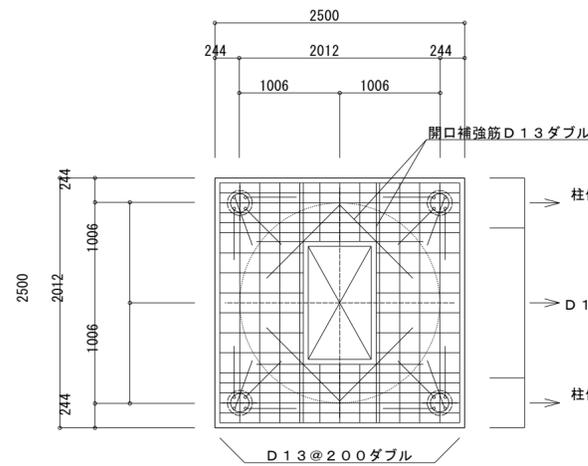
- 注1) 上部は乗用車荷重とする。
- 注2) 機器電源は単相100V、総電力は530W、一次側引込電容量は20A以上とする。
- 注3) 図中の "G. L." は浄化槽位置での仕上げレベルを示す。
- 注4) 処理槽からプロフまでの距離は10m以内とする。
- 注5) 流入管・放流管工事は浄化槽工事範囲外とする。
- 注6) 臭突管工事は浄化槽工事範囲外とする。
- 注7) プロフ付近にアース付きコンセント×3を設置のこと。設置は浄化槽工事範囲外とする。
- 注8) 地耐力は60kN/m<sup>2</sup>以上必要とする。(実際の工事業者が確認後施工の事)
- 注9) 岩掘削工事、杭工事、地盤改良工事、ウェルポイント工事は別途とする。
- 注10) 工事用水道使用料 (水張用水費)、工事用仮設電源は別途とする。
- 注11) 埋め戻しは良質土にて行うこと。
- 注12) 現状嵩上げ高さ: 0mm、最高嵩上げ高さ: 300mmまで
- 注13) 下記条件の場合は、浄化槽本体を補強仕様に変更する必要があります。(実際の工事業者が確認後施工の事)
  - ・嵩上げ高さが300mmを超える場合
  - ・地下水水位がG.L.-1000mmより高い場合
- 注14) 荷重影響線内に注1を超える荷重がある場合、擁壁の設置等が必要になります。
- 注15) 実際の流入条件が設計値と異なる場合、目標処理水質が出ないことがあります。



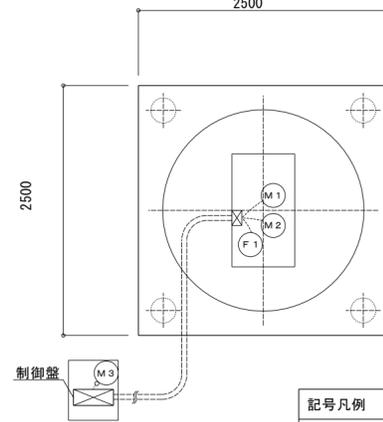
訂	月 日	事項	 株式会社 ユニバーサル設計 <b>UNIVERSAL DESIGN OFFICE INC.</b>	事務所登録	東京本部一級建築士事務所 一級建築士事務所 東京都知事登録 第22736号	設計者 一級建築士 登録第362390号 星野 康二 法務合格印紙実印	工事名称	古谷地区公立保育所新築機械設備工事	図面名称	給排水衛生設備 2階平面図	縮尺	A2:1/100 A3:1/140	図面No.	M-019
正				作成	2025年1月29日		承認	部長 _____ 課長 _____ 担当 _____ 製図 _____	設計No.					



スラブ平面図 1/50



スラブ配筋図 1/50



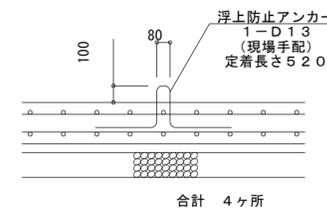
種類	記号
土中電線管	-----
打込電線管	-----
露出電線(管)	-----
ブルボックス	☒

記号	名称	動力	電線	電線管
M1	N <sub>o</sub> 1中継ポンプ	0.40kW	CV 2.0°-4°	PFD 28
M2	N <sub>o</sub> 2中継ポンプ	0.40kW	CV 2.0°-4°	-
M3	攪拌ブロウ	0.02kW	付属ケーブル	-
F1	中継ポンプ槽フロートスイッチ (フロート数: 4個)		CVV1.25°-5°	PFD 22

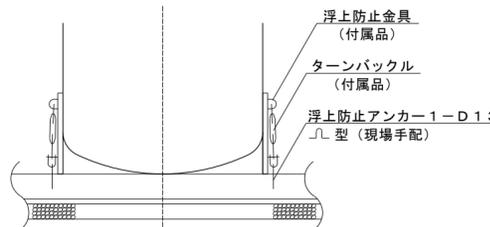
注) ケーブルの接続部は十分な防水処理を行うこと。  
電線管端部はコーキング処理を行うこと。

電気配管図 1/50

中継ポンプ槽のフロート取付高さ (フロートスイッチ重り上端からケーブル固定アングルまで)				
フロート番号	1 (LWL)	2	3 (HWL)	4 (AWL)
フロート長さ (mm)	2520	2420	1570	1370



浮上防止アンカー詳細図 1/30



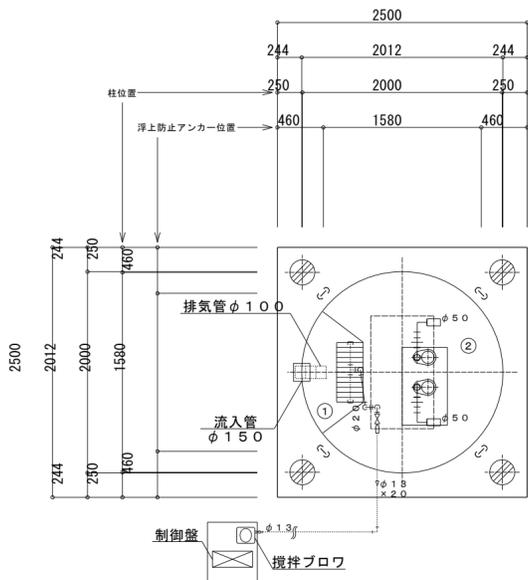
2000φ中継ポンプ槽  
浮上防止アンカー図 1/50

仕様表		
型式名称	RP20	
機器名称	仕様	
中継ポンプ	50A×0.40kW×(0.22/0.22)m <sup>3</sup> /min ×4mH×2台(50Hz/60Hz)	
攪拌ブロウ	13A×0.02kW×0.03m <sup>3</sup> /min×0.012MPa×1台	
マンホール	FRP(1500K)	
容積表		
記号	槽名称	実有効容量
①	ばっ気型スクリーン	0.70m <sup>3</sup>
②	中継ポンプ槽	2.58m <sup>3</sup>

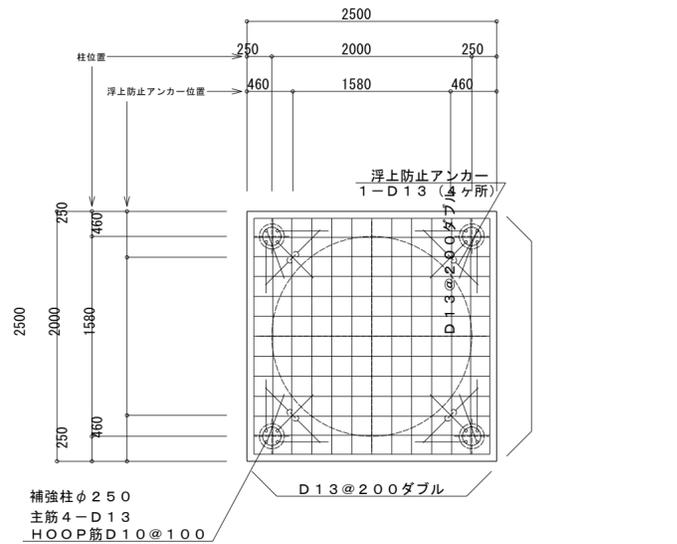
- 注1) 上部はT-6荷重とする。  
 注2) 機器電源は三相200V、総電力は1.02kWとする。  
 注3) 図中の「G.L」はポンプ槽位置での仕上げレベルを示す。  
 注4) 中継ポンプ槽からブロウまでの距離は10m以内とする。  
 注5) 流入管・放流管工事はポンプ槽工事範囲外とする。  
 注6) 排気管工事はポンプ槽工事範囲外とする。  
 注7) 電気工事は二次側(ポンプ槽制御盤以降)をポンプ槽工事とする。  
 一次側(電源引き込み、アース引き込み)はポンプ槽工事範囲外とする。  
 注8) 外部警報接続工事はポンプ槽工事範囲外とする。  
 注9) 地耐力は60kN/m<sup>2</sup>以上必要とする。(実際の工事業者が確認後施工の事)  
 注10) 岩掘削工事、杭工事、地盤改良工事、ウェルポイント工事は別途とする。  
 注11) 工事用水道使用料金(水張用水費)、工所用仮設電源は別途とする。  
 注12) 埋め戻しは良質土にて行うこと。  
 注13) 散水栓は13mm以上とし、5m以内に設置のこと。設置工事はポンプ槽工事範囲外とする。  
 注14) 外構工事はポンプ槽工事範囲外とする。  
 注15) 下記条件の場合は、ポンプ槽本体を補強仕様に変更する必要があります。  
 (実際の工事業者が確認後施工の事)  
 ・嵩上げ高さが300mmを超える場合  
 ・地下水位がG.L-1000mmより高い場合  
 注16) 荷重影響線内に注1を超える荷重がある場合、擁壁の設置等が必要になります。

一般事項	
コンクリート	F <sub>c</sub> =21N/mm <sup>2</sup>
鉄筋	SD295A
鉄筋かぶり	スラブ 40
	ベース 60
定着及継手	40d
地業	砕石又はRC 40~0

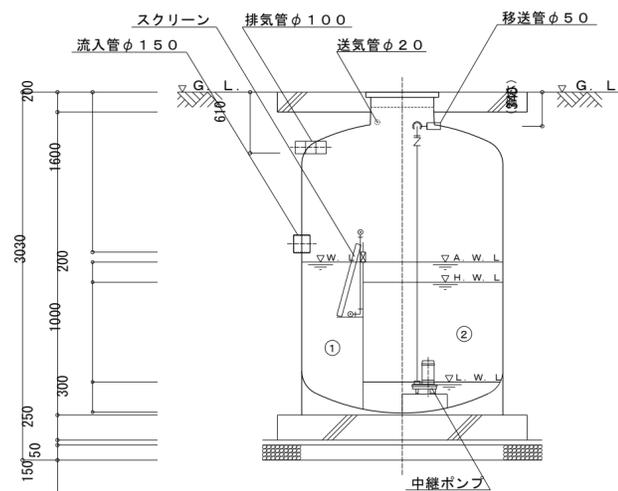
施工高さ範囲			
項目	嵩上げ高さ	流入管底	施工全高
最小寸法	0H	G.L-1500	3580H
この図面	100H	G.L-1600	3680H
最大寸法	300H	G.L-1800	3880H



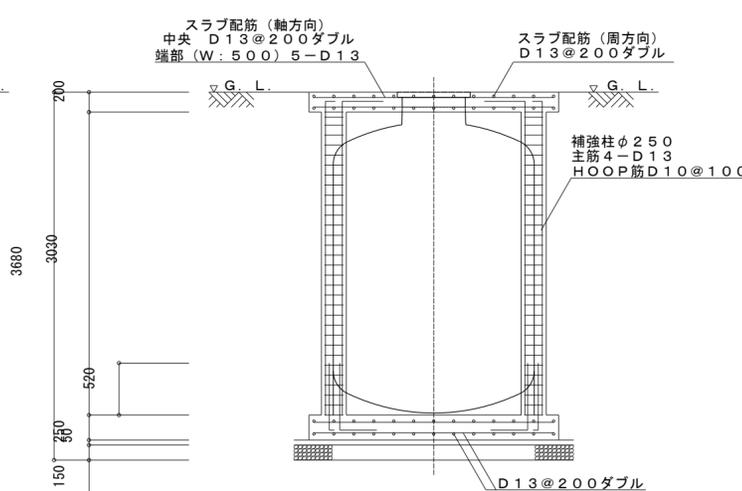
内部平面図 1/50



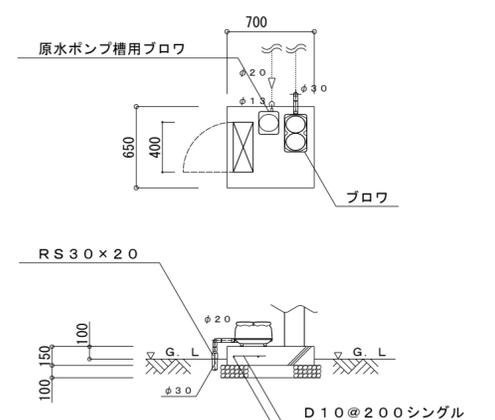
ベース配筋図 1/50



断面図 1/50



断面配筋図 1/50



ブロウ基礎断面参考図 1/50